

瀬戸内しまなみ海道開通25周年



瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会

サイクリング しまなみ 2024

実 施 計 画 書



令和6年2月
サイクリングしまなみ2024実行委員会

INDEX

I 全体概要			
1 大会概要	1.1大会要項	3	
	1.2大会の特長	5	
	1.3大会の目的とテーマ	6	
	1.4大会ロゴ	7	
2 全体スケジュール	2.1大会スケジュール	8	
3 サイクリングコース	3.1全体マップ	9	
	3.2コースマップ	10	
	3.3参加者通行予測	18	
	3.4各ポイント先頭・最後尾 通過予定表	20	
4 実行委員会組織	4.1実行委員会組織図	21	
II 大会運営計画			
1 大会規約(一部抜粋)	1.1参加資格	23	
	1.2車種規定	23	
	1.3走行ルール	24	
2 参加者募集計画	2.1参加者募集フロー	25	
	2.2参加枠の設定	26	
	2.3国内参加者	26	
	2.4外国人参加者	27	
	2.5参加申込み受付	28	
3 参加者フロー	3.1参加者フロー	29	
4 受付計画	4.1受付方法	30	
5 駐車場計画	5.1駐車場設置計画	31	
	5.2誘導方法	33	
6 スタート計画	6.1スタート計画 概要	35	
	6.2尾道(向島運動公園・向島IC)スタート会場計画	36	
	6.3今治ICスタート 会場計画	41	
7 フィニッシュ計画	7.1基本方針	46	
	7.2フィニッシュ運営計画	46	
	7.3フィニッシュ会場計画	47	
8 安全対策計画	8.1高速道路本線の安全対策	49	
	8.2一般道路の安全対策	55	
9 参加者走行管理計画	9.1基本方針	58	
	9.2走行管理方法	59	
10救護・医療計画	10.1基本方針	61	
	10.2救護体制	61	
	10.3傷病者対応	62	
	10.4救急車両対応	62	
11エイドステーション計画	11.1基本方針	63	
	11.2エイドステーション設置計画	63	
	11.3エイドステーション会場計画	64	
12関門設置計画	12.1基本方針	70	
	12.2関門計画	70	
	12.3収容計画	71	
13交通規制計画	13.1基本方針	72	
	13.2規制エリア及び規制時間	72	
	13.3交通規制告知計画	73	
	13.4代替交通計画	76	
14輸送計画	14.1基本方針	77	
	14.2参加者輸送計画	77	
	14.3シャトルバス運行計画	79	
	14.4サイクルトレイン運行計画	81	
	14.5手荷物輸送計画	82	
	14.6大会スタッフ輸送計画	83	
15警備計画	15.1基本方針	84	
	15.2緊急車両通行計画(高速道路本線)	85	
16ボランティア計画	16.1基本方針	86	
	16.2ボランティア業務内容	86	
	16.3ボランティア募集スケジュール	86	
17緊急時対応計画	17.1大会の中止・中断の判断	87	
	17.2緊急時対応	88	
	17.3保険等の損害対策	89	
18運営情報管理計画	18.1基本方針	90	
	18.2通信連絡系統	90	
	18.3通信手段・位置情報管理システム	91	
19実施運営体制	19.1運営体制	92	
	19.2人員配置計画	93	
III 併催イベント計画			
1 メイン会場イベント	1.1今治市街地(今治市)	95	
	1.2しまなみ交流館(尾道市)	96	
2 拠点会場イベント	2.1向島運動公園(尾道市)	97	
	2.2弓削港(上島町)	97	
3 エイドステーション	3.1実施概要	98	
4 治道応援計画	4.1実施概要	99	
5 歓迎レセプション	5.1実施概要	99	
IV 誘客・広報計画			
1 誘客計画	1.1宿泊計画	101	
	1.2ツアー幹旋計画	102	
	1.3レンタサイクル	102	
2 広報計画	2.1広報・宣伝計画	103	
	2.2広報スケジュール	104	
3 制作物計画	3.1制作物計画	105	
4 協賛計画	4.1基本方針	106	
	4.2協賛特典	106	
V 大会準備スケジュール			108

I 全体概要



1 大会概要

1.1 大会要項

(1)大会概要

名 称：瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会 「サイクリングしまなみ2024」

主 催：サイクリングしまなみ2024実行委員会
 広島県・愛媛県・尾道市・今治市・上島町及び関係団体等で構成

後 援：調整中

協 賛：調整中

開催日程：2024年10月26日(土) 受付・サイクルイベント
 : 2024年10月27日(日) 大会当日
 スタート：今治 午前8時23分～、尾道(向島) 午前7時37分～
 フィニッシュ：午後4時30分

開催場所：瀬戸内しまなみ海道及びその周辺地域

スタート会場：西瀬戸自動車道今治IC<今治市>、西瀬戸自動車道向島IC<尾道市>

フィニッシュ会場：広小路<今治市>、向島運動公園<尾道市>、弓削港<上島町>

スタイル：レースではなく、サイクリングを楽しむ走行イベント

参加定員：3,500名

参加申込：専用WEBサイト

募集開始：2024年4月15日(月)予定

(2)コース内容・参加料

コース (距離)	コース(詳細)				定員	使 用 自 転 車	参加料	
	スタート	本線利用区間	一般道区間	フィニッシュ			一般	小中学生
A IMABARI 70 尾道(向島)⇒今治 <片道>約70km	向島IC	向島IC→大三島IC	大三島→(大三島橋)→伯方島→ (伯方・大島大橋)→大島→ (来島海峡大橋)→今治市内	広小路	900名	スポーツ	18,000円	-
B IKUCHIJIMA 55 尾道(向島)⇔生口島 <往復>約55km		向島IC→生口島南IC 手前管理道	生口島→(生口橋)→因島→(因島大橋)→ 向島	向島運動公園	300名		12,000円	-
C INNOSHIMA 70 尾道(向島) ⇔上島(岩城島) <往復>約70km		生口島→(フェリー)→岩城島→ (岩城橋)→生名島→(フェリー)→因島→ (因島大橋)→向島	向島運動公園	550名	16,000円		-	
D COMPLETE SHIMANAMI 140 今治⇒尾道(向島) <往復>約140km	今治IC	今治IC→因島南IC	因島→(因島大橋)→向島→ (因島大橋)→因島→(生口橋)→ 生口島→(多々羅大橋)→ 大三島→(大三島橋)→伯方島→ (伯方・大島大橋)→大島→ (来島海峡大橋)→今治市内	広小路	100名	スポーツ	22,000円	-
E ONOMICHI 65 今治⇒尾道(向島) <片道>約65km		因島→(因島大橋)→向島	向島運動公園	600名	18,000円		-	
F YUMESHIMA 75 今治⇒上島(弓削島) <片道>約75km		今治IC→生口島南IC	生口島→(フェリー) 岩城島→(岩城橋) → 生名島→(生名橋)→佐島→ (弓削大橋)→弓削島	弓削港	250名		16,000円	-
G OMISHIMA 100 今治⇔大三島 <往復>約100km	今治IC→大三島IC	大三島→(大三島橋)→伯方島→ (伯方・大島大橋)→大島→ (来島海峡大橋)→今治市内	広小路	300名	16,000円	-		
H OSHIMA 40 今治⇔大島 <往復>約40km	今治IC→大島BS	大島→(来島海峡大橋)→今治市内		500名	スポーツ 軽快車 タンデム	7,000円	3,500円	

※一般エントリー(抽選方式)に加えて、A～Gコースにはプレミアムエントリー(出走権、地元特産品、特製ジャージ付)を、A、E、Fコースにはふるさと納税エントリーを設定し、先着順での先行受付を行う。

プレミアムエントリー参加料は、各コース参加料に25,000円を加えた金額、ふるさと納税エントリー参加料は各コース65,000円。

※参加料には消費税・保険料を含む。

■参加資格

【全コース共通】

- ・健康で、各コースを制限時間内に完走できる脚力を有し、自己の責任及び判断により安全な走行が可能な者。
- ・実行委員会の定めた大会規約及び車種規定を遵守すること。

【A～Gコース】

- ・高校生以上で、自己の責任で走行可能であり、出走コースと同距離程度のサイクリングイベント等で完走経験がある者。

【Hコース】

- ・小学校4年生以上で、自己の責任で走行可能である者。ただし、小・中学生は保護者・引率者などの責任者の同伴が必要。
(事前提出の誓約書に保護者・引率者の承諾を明記)

1.2 大会の特長

(1) 高速道路を規制して行う日本最大規模のサイクリング大会

瀬戸内の島々をつなぐ個性豊かな9本の橋を含むコースを舞台に、開放感あふれるサイクリングを楽しむことができます。その全てのコースに、普段自転車では走れない西瀬戸自動車道(瀬戸内しまなみ海道)本線の走行が含まれています。

供用中の高速道路本線を走ることができる日本最大規模のサイクリング大会、それが「サイクリングしまなみ2024」です。

(2) 世界有数のサイクリングコースを使った国際的なファンライドイベント

国が指定した「ナショナルサイクルルート」の一つであり、日本を代表し世界に誇れるサイクリングコースである「瀬戸内しまなみ海道」に、国内外から3,500名の参加者を迎えて開催する国際サイクリング大会です。

穏やかな海に、たくさんの小さな島々が浮かぶ風光明媚な瀬戸内海を駆け抜けるサイクリングロードを「サイクリストの聖地」として広く世界に発信します。

(3) 瀬戸内しまなみ海道の魅力を堪能できるコース設定

瀬戸内海国立公園のほぼ中央に位置する「瀬戸内しまなみ海道」の絶景や自然美を堪能できる多彩なコースが「サイクリングしまなみ2024」の大きな魅力です。

その「瀬戸内しまなみ海道」を往復するロングコース、今治・尾道間を爽快に駆け抜けるミドルコース、サイクリングとあわせフェリーで海を渡るコース、初心者やファミリーも楽しめるエンジョイコースなど、技量や嗜好にあわせた8コースを用意しています。

(4) 瀬戸内の島ならではの「おもてなし」

刻々と変わる潮流や多島美など瀬戸内ならではの自然の中で、島ごとに受け継がれてきた人々の営みや歴史・文化、穏やかな気候と豊かな自然に育まれたおいしい食べ物。そして何よりも島に暮らす人々の温かい心を、エイドステーションでのふれあいや沿道からの応援で感じてもらえる、瀬戸内の島ならではの「おもてなし」を行います。

イベントの国際対応について

本大会は、国際大会として世界各国からの参加者を受け入れるため、参加者募集から大会運営までの様々な国際対応を行います。

■ 主な施策

- ・公式ホームページの多言語化(日本語・英語・中国語(繁体字/簡体字)・韓国語に対応予定)
- ・海外ツアー枠の設定及びインターネットエントリーサイトの多言語対応(日本語・英語等)
- ・受付会場及び当日の会場に外国人参加者に対応する総合インフォメーションを設置(通訳の配置)
- ・案内サインや誘導看板などの表示を外国人参加者にもわかりやすいデザインに統一など

1.3 大会の目的とテーマ

【目的】

物流道路、地域住民の生活道路、観光資源として多様な意義をもつ「瀬戸内しまなみ海道」のポテンシャルを活かして住民が誇れる国際イベントを開催することにより、サイクリングを通じた世界的な観光地を目指すとともに、地域活性化につなげる。

(1)地域の活性化

市民参加型スポーツイベントには、“参加する喜び”、“応援する楽しみ”、そして“支える誇り”という3つの要素があると言われています。

コース沿道やエイドステーションで、年齢も住むところも異なる多くのサイクリストに、地域住民やボランティアスタッフが声をかけ、励まし、その土地ならではのおもてなしを提供します。そうした交流の“楽しみ”や“誇り”の体験が、サイクリング大会のみならず、今後の自主イベントの開催やホスピタリティの向上など、地域の活性化に取り組む機運の醸成となることを目指します。

(2)自転車新文化の普及・定着

新型コロナウイルスは社会経済活動に大きな変化をもたらしましたが、サイクリングは安全・安心なアクティビティとして世界的な人気の高まりを見せており、自転車が単に移動だけの手段にとどまらず、寛容、相互理解、尊重を促進し、持続可能な消費と生産を促進するための前向きなメッセージを伝えるアイテムであることが改めて認識されています。

このことは、サイクリングしまなみが掲げてきた、年齢に関係なく「健康・生きがい・友情」を育み、自転車に乗る楽しさを人々に広げていく「自転車新文化」に通じるものであり、これからも参加者をはじめ、広く地域住民にも発信し、更なる普及・定着を図ります。

(3)世界への情報発信

瀬戸内海の穏やかな海に、たくさんの小さな島々が浮かぶ景色。ドイツの有名な地理学者リヒトホーフエンも瀬戸内海の美しさを「優美な景色で、これ以上のものは世界のどこにもないであろう。将来この地方は、世界で最も魅力のある場所のひとつとして高い評価を勝ち得、沢山の人を引き寄せるであろう。」と絶賛しています。

この「瀬戸内しまなみ海道」の本線をサイクリストに開放して体感していただくことにより、魅力的な景観や地域資源とともに地元の自転車に対する熱意や愛着をアピールし、「サイクリストの聖地＝瀬戸内しまなみ海道」との評価を定着させることを目指します。

1.4 大会ロゴ

■大会シンボルロゴ



[デザイン意図]

「自転車に乗る人々」、「しまなみの柑橘、海、島に見える景色」、「橋」、「島々」それらの要素と文字を一体化させてひとつのシンボルマークとしている。

■サイクリングしまなみ2024大会ロゴ

サイクリングしまなみ 2024
CYCLING SHIMANAMI 2024

[デザイン意図]

「島々を自転車で巡る」を、曲線を活かした文字で表現。
スリット部分は、ホイールの回転をイメージしている。

2 全体スケジュール

2.1 大会スケジュール

10月26日(土) 受付・併催イベント

時間	サイクリングしまなみ2024	併催イベント等
10:00	<p>参加者受付 [10:00~17:00]</p> <p>今治: みなと交流センター 「はーぱりー」 尾道: しまなみ交流館 「テアトロシェルネ」</p>	<p>サイクリングしまなみ2024 サイクルイベント(仮称)</p> <p>今治: みなと交流センター 「はーぱりー」 [10:00~17:00]</p> <p>尾道: しまなみ交流館 「テアトロシェルネ」 [13:00~17:00]</p>
12:00		
14:00		
16:00		
18:00		
20:00		<p>歓迎レセプション [18:00~19:30] 今治: 市内ホテル</p>

10月27日(日) 大会当日

時間	サイクリングしまなみ2024	併催イベント等
6:00		
7:00		
8:00	<p>スタート 7:37~</p>	
9:00		
10:00		
11:00	<p>A B C</p> <p>コース サイクリング走行 [7:37~16:30] 1,750名</p>	<p>サイクリングしまなみ2024 サイクルイベント(仮称)</p> <p>今治: みなと交流センター 「はーぱりー」 [10:00~17:00]</p> <p>尾道: 向島運動公園 [10:00~16:00]</p> <p>上島: 弓削港 [13:00~16:00]</p>
12:00		
13:00		
14:00		
15:00		
16:00		
17:00		
	<p>スタート 8:23~</p>	
	<p>D E F G H</p> <p>コース サイクリング走行 [8:23~16:30] 1,750名</p>	

↑ <凡例>
↓ 整列

3 サイクリングコース

3.1 全体マップ



3 サイクリングコース

3.2 コースマップ

A コース 尾道(向島)⇒今治<片道>約70km

IMABARI 70

尾道発、瀬戸内海縦断の片道コース
～しまなみ海道を南へ、駆け抜ける～



※所定の時刻以降に生口島南IC手前管理道に到着した参加者は、当管理道からの高速本線退出に切替(点線箇所)

3.2 コースマップ

B コース 尾道(向島)⇔生口島<往復>約55km

IKUCHIJIMA 55

NEW

尾道発、生口島を周遊するコース
～レモン香る島を駆け抜ける～



3.2 コースマップ

Cコース 尾道(向島)⇄上島(岩城島)＜往復＞約70km

INNOSHIMA 70

尾道発、「しまなみ」と「ゆめしま」の5つの島を巡る往復コース
 ～尾道・上島の多島美を堪能する～



D コース 今治⇄尾道(向島) <往復> 約140km

COMPLETE SHIMANAMI 140

瀬戸内海縦断往復の最長コース
～しまなみ海道の魅力を満喫する～



E コース 今治⇒尾道(向島) <片道> 約65km

ONOMICHI 65

今治発、瀬戸内海縦断の片道コース
～しまなみ海道を北へ、駆け抜ける～



※所定の時刻以降に生口島南ICに到着した参加者は、当ICからの高速本線退出に切替(点線箇所)

3.2 コースマップ

Fコース 今治⇒上島(弓削島)＜片道＞約75km

YUMESHIMA 75

8つの島を巡る、島三昧のコース
 ～「しまなみ」と「ゆめしま」、2つの海道を巡る～



3.2 コースマップ

G コース 今治⇄大三島<往復>約100km

OMISHIMA 100

走りごたえのあるミドルコース
～島を巡り、島を駆ける～



Hコース 今治⇄大島<往復>約40km

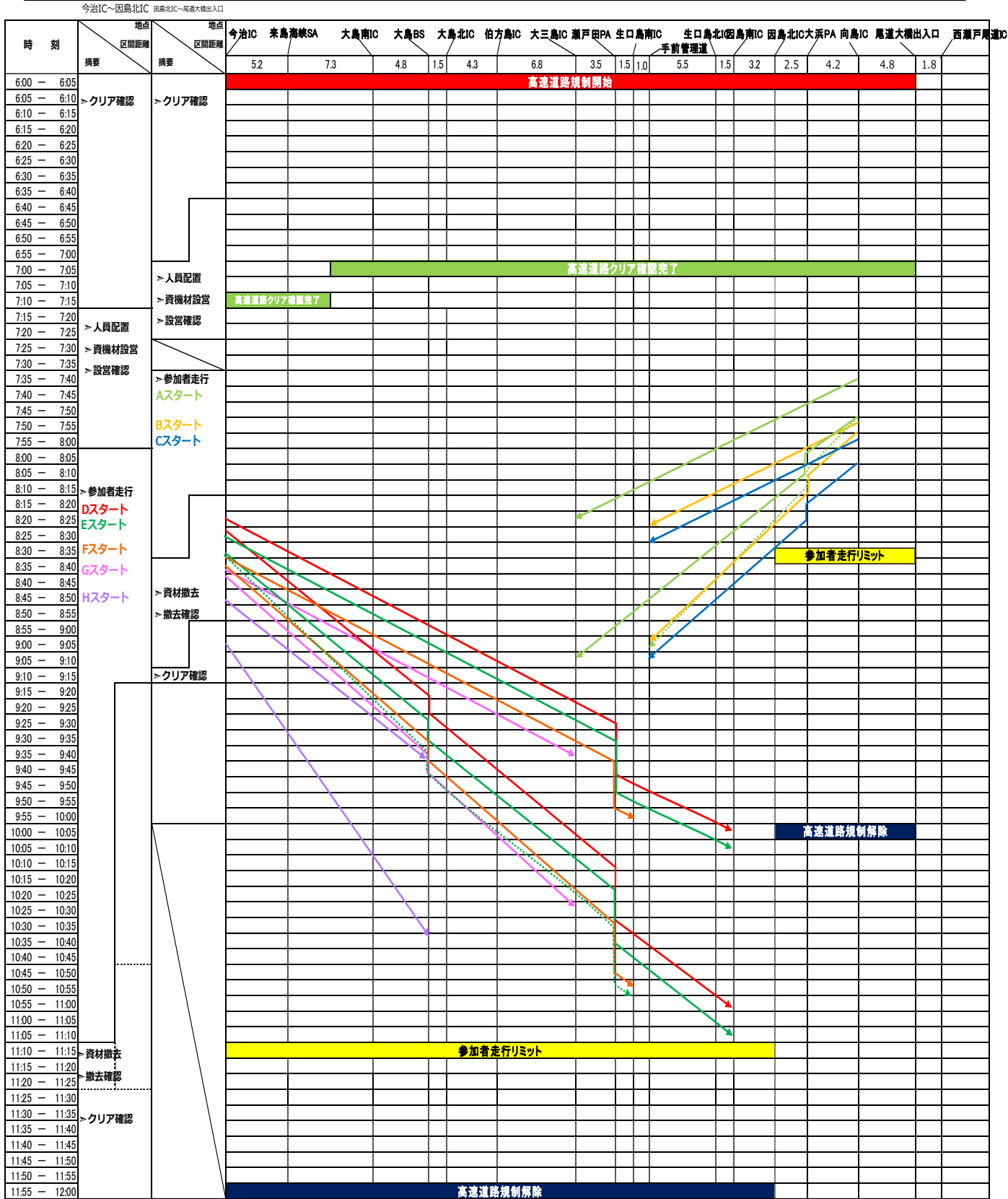
OSHIMA 40

初心者・ファミリーも楽しめるエンジョイコース
～来島海峡大橋から、絶景を臨む～



3 サイクリングコース

3.3 参加者通行予測(高速道路本線)



※所定の時刻以降に生口島南IC手前管理道に到着したAコース参加者は、当管理道から高速本線を退出し、以降一般道を走行する。
 (Aコース黄緑点線)
 ※所定の時刻以降に生口島南ICに到着したEコース参加者は、当ICから高速本線を退出し、以降一般道を走行する。
 (Eコース緑点線)

3 サイクリングコース



3.3 参加者通行予測(一般道路)

島名	今治陸地		大島		伯方島		大三島			岩城島		生名島		弓削島		生口島			因島				向島					
	ポイント	広小路	来島海峡大橋 今治陸地側	来島海峡大橋 大島側	ASよしうみパラ公園	伯方・大島大橋 大島側	伯方・大島大橋 伯方島側	AS伯方S・Cパーク	大三島橋 伯方島側	大三島橋 大三島側	AS多々羅しまなみ公園	AS大三島支所	多々羅大橋 大三島側	小漕港	AS岩城港	立石港	弓削港	多々羅大橋 生口島側	AS瀬戸田サンセットビーチ	洲江港	生口橋 生口島側	生口橋 因島側	AS万田発酵	土生港	因島大橋 因島側	因島大橋 向島側	向島運動公園	
6:30~																												
6:40~																												
6:50~																												
7:00~																												
7:10~																												
7:20~																												
7:30~																												
7:40~																												
7:50~																												
8:00~																												
8:10~																												
8:20~																												
8:30~																												
8:40~																												
8:50~																												
9:00~																												
9:10~																												
9:20~																												
9:30~																												
9:40~																												
9:50~																												
10:00~																												
10:10~																												
10:20~																												
10:30~																												
10:40~																												
10:50~																												
11:00~																												
11:10~																												
11:20~																												
11:30~																												
11:40~																												
11:50~																												
12:00~																												
12:10~																												
12:20~																												
12:30~																												
12:40~																												
12:50~																												
13:00~																												
13:10~																												
13:20~																												
13:30~																												
13:40~																												
13:50~																												
14:00~																												
14:10~																												
14:20~																												
14:30~																												
14:40~																												
14:50~																												
15:00~																												
15:10~																												
15:20~																												
15:30~																												
15:40~																												
15:50~																												
16:00~																												
16:10~																												
16:20~																												
16:30																												

3 サイクリングコース

3.4 各ポイント先頭・最後尾 通過予定表

A 尾道(向島)～今治<片道>
900人 65.4km

	区間距離	累計距離	先頭		最後尾	
			高速道	30 km/h	19 km/h	19 km/h
			一般道	24 km/h	13 km/h	13 km/h
			休憩等			
スタート(向島IC)	0.0	0.0		7:37		7:50
大浜PA	4.2	4.2		7:45		8:08
因島南IC	5.9	10.1		7:57		8:26
生口島南IC	8.1	18.2		8:13		8:52
大三島IC	4.5	22.7		8:22		9:06
AS・多々羅しまなみ公園	1.3	24.0	0:05	8:30		9:17
AS・伯方S・Cパーク	9.5	33.5	0:05	8:59		10:06
AS・よしうみバラ公園	13.1	46.6	0:05	9:37		11:11
フィニッシュ(広小路)	18.8	65.4		10:24		12:38

E 今治～尾道(向島)<片道>
600名 63km

	区間距離	累計距離	先頭		最後尾	
			高速道	30 km/h	19 km/h	19 km/h
			一般道	24 km/h	13 km/h	13 km/h
			休憩等			
スタート(今治IC)	0.0	0.0		8:27		8:34
大島南IC	12.4	12.4		8:51		9:13
大島BS	4.8	17.2		9:01		9:33
伯方島IC	5.8	23.0		9:13		9:51
大三島IC	7.0	30.0		9:27		10:13
AS・瀬戸田PA	3.5	33.5	0:15	9:49		10:39
生口島南IC	1.2	34.7		9:51		10:43
因島南IC	8.0	42.7		10:07		11:08
AS・万田発酵	4.1	46.8	0:05	10:22		11:32
フィニッシュ(向島運動公園)	16.2	63.0		11:03		12:47

B 尾道(向島)～生口島<往復>
300人 54.8km

	区間距離	累計距離	先頭		最後尾	
			高速道	30 km/h	18 km/h	13 km/h
			一般道	24 km/h	13 km/h	13 km/h
			休憩等			
スタート(向島IC)	0.0	0.0		7:52		7:55
大浜PA	4.2	4.2		8:00		8:14
因島南IC	5.9	10.1		8:12		8:33
生口島南IC手前管理道	6.7	16.8		8:25		8:56
AS・瀬戸田サンセットビーチ	6.4	23.2	0:05	8:46		9:30
AS・万田発酵	16.4	39.6	0:05	9:32		10:51
フィニッシュ(向島運動公園)	15.2	54.8		10:10		12:01

F 今治～上島(弓削島)<片道>
250人 74.5km

	区間距離	累計距離	先頭		最後尾	
			高速道	30 km/h	18 km/h	12 km/h
			一般道	20 km/h	12 km/h	12 km/h
			休憩等			
スタート(今治IC)	0.0	0.0		8:35		8:38
大島南IC	12.4	12.4		8:59		9:19
大島BS	4.8	17.2		9:09		9:40
伯方島IC	5.8	23.0		9:21		9:59
大三島IC	7.0	30.0		9:35		10:23
AS・瀬戸田PA	3.5	33.5	0:15	9:57		10:49
生口島南IC	1.2	34.7		9:59		10:53
AS・瀬戸田サンセットビーチ	6.0	41.4	0:05	10:23		11:31
洲江港	12.4	53.8		11:06		12:38
小漕港	0.0	53.8	0:05	11:11		12:43
AS・岩城港	5.8	59.6	0:20	11:48		13:32
フィニッシュ(弓削港)	19.0	74.5		12:33		14:46

C 尾道(向島)～上島(岩城島)<往復>
550人 73.2km

	区間距離	累計距離	先頭		最後尾	
			高速道	30 km/h	18 km/h	13 km/h
			一般道	24 km/h	13 km/h	13 km/h
			休憩等			
スタート(向島IC)	0.0	0.0		7:57		8:05
大浜PA	4.2	4.2		8:05		8:24
因島南IC	5.9	10.1		8:17		8:43
生口島南IC手前管理道	6.7	16.8		8:30		9:06
AS・瀬戸田サンセットビーチ	6.4	23.2	0:05	8:51		9:40
洲江港	12.4	35.6	0:05	9:27		10:42
小漕港	0.0	35.6	0:05	9:32		10:47
AS・岩城港	5.8	41.4	0:20	10:07		11:34
立石港	12.5	49.8	0:10	10:38		12:23
土生港	0.0	49.8	0:03	10:41		12:26
AS・万田発酵	7.2	57.0	0:05	11:04		13:04
フィニッシュ(向島運動公園)	16.2	73.2		11:44		14:18

G 今治～大三島<往復>
300人 103.5km

	区間距離	累計距離	先頭		最後尾	
			高速道	30 km/h	18 km/h	13 km/h
			一般道	20 km/h	13 km/h	13 km/h
			休憩等			
スタート(今治IC)	0.0	0.0		8:39		8:42
大島南IC	12.4	12.4		9:03		9:23
大島BS	4.8	17.2		9:13		9:44
伯方島IC	5.8	23.0		9:25		10:03
大三島IC	7.0	30.0		9:39		10:27
AS・多々羅しまなみ公園	1.3	31.3	0:05	9:47		10:37
AS・大三島支所	15.6	46.9	0:20	10:54		12:09
AS・伯方S・Cパーク	24.7	71.6	0:05	12:13		14:08
AS・よしうみバラ公園	13.1	84.7	0:05	12:58		15:14
フィニッシュ(広小路)	18.8	103.5		13:54		16:30

D 今治～尾道(向島)<往復>
100人 142.7km

	区間距離	累計距離	先頭		最後尾	
			高速道	30 km/h	19 km/h	19 km/h
			一般道	20 km/h	19 km/h	19 km/h
			休憩等			
スタート(今治IC)	0.0	0.0		8:23		8:26
大島南IC	12.4	12.4		8:47		9:05
大島BS	4.8	17.2		8:57		9:25
伯方島IC	5.8	23.0		9:09		9:43
大三島IC	7.0	30.0		9:23		10:05
AS・瀬戸田PA	3.5	33.5	0:15	9:45		10:31
生口島南IC	1.2	34.7		9:47		10:35
因島南IC	8.0	42.7		10:03		11:00
AS・万田発酵	4.1	46.8	0:05	10:20		11:18
折り返し・向島運動公園	16.2	63.0	0:20	11:29		12:29
AS・多々羅しまなみ公園	38.3	101.3	0:05	13:29		14:34
AS・伯方S・Cパーク	9.6	110.8	0:05	14:02		15:09
AS・よしうみバラ公園	13.1	123.9	0:05	14:47		15:55
フィニッシュ(広小路)	18.8	142.7		15:43		16:30

H 今治～大島<往復>
500人 39.1km

	区間距離	累計距離	先頭		最後尾	
			高速道	20 km/h	11 km/h	7 km/h
			一般道	19 km/h	7 km/h	7 km/h
			休憩等			
スタート(今治IC)	0.0	0.0		8:49		9:03
大島南IC	12.4	12.4		9:36		10:10
大島BS	4.8	17.2		9:50		10:36
AS・よしうみバラ公園	3.1	20.3	0:05	10:05		11:08
フィニッシュ(広小路)	18.8	39.1		11:04		13:48

4.1 実行委員会組織図

実行委員会			
会長	広島県知事	愛媛県知事	
副会長	尾道市長	今治市長	
委員	—	上島町長	
	広島県商工会議所連合会会頭	愛媛県商工会議所連合会会頭	
	広島県商工会連合会会長	愛媛県商工会連合会会長	
	広島県旅客船協会会長	愛媛県旅客船協会会長	
	公益社団法人広島県バス協会会長	一般社団法人愛媛県バス協会会長	
	公益社団法人広島県トラック協会会長	一般社団法人愛媛県トラック協会会長	
	西日本旅客鉄道株式会社 理事広島支社長	四国旅客鉄道株式会社 愛媛企画部長	
	一般社団法人広島県観光連盟会長	一般社団法人愛媛県観光物産協会専務理事	
	一般社団法人尾道観光協会会長	公益社団法人今治地方観光協会会長	
	一般社団法人因島観光協会会長	上島町観光協会会長	
	—	公益財団法人日本サイクリング協会代表理事	
	監事	広島県会計管理者	愛媛県会計管理者

企画部会

実行委員会構成自治体で構成
(広島県、愛媛県、尾道市、今治市、上島町)

事務局

事務局(愛媛県庁)

事務総長: 愛媛県観光スポーツ文化部長
 事務総長補佐: 愛媛県観光スポーツ文化部長観光交流局長
 総務課長: 愛媛県観光スポーツ文化部長観光交流局自転車新文化推進課長
 事業課長: 愛媛県庁内関係各課長

広島県本部(広島県庁)

広島県本部長: 広島県商工労働局地域経済支援担当部長
 副本部長: 広島県商工労働局観光課観光魅力創造担当監
 事業課長: 広島県庁内関係各課長

今治現地本部

現地本部長: 愛媛県東予地方局今治支局長
 副本部長: 愛媛県東予地方局今治支局総務県民室長
 副本部長: 愛媛県東予地方局健康福祉環境部今治支局保健統括監
 副本部長: 愛媛県東予地方局建設部今治土木事務所長
 事業課長: 今治支局内関係各課長

尾道市事務所

尾道市事務所長: 尾道市産業部観光課長

今治市事務所

今治市事務所長: 今治市総合政策部交流振興局サイクルシティ推進課長

上島町事務所

上島町事務所長: 上島町産業建設部観光戦略課長

Ⅱ 大会運営計画



1 大会規約(一部抜粋)

1.1 参加資格

(1) 全コース共通

① 健康で、各コースを下表の時間内に完走できる脚力を有し、安全な走行が可能と自己の責任で判断できる者

コース	高速道路本線	全体
A	約23km(向島IC~大三島IC)を1時間5分以内	約70kmを5時間以内
B	約17km(向島IC~生口島南IC手前管理道)を55分以内	約55kmを4時間以内
C	約17km(向島IC~生口島南IC手前管理道)を55分以内	約70kmを6時間以内
D	約43km(今治IC~因島南IC)を2時間20分以内	約140kmを7時間50分以内
E	約43km(今治IC~因島南IC)を2時間20分以内	約65kmを4時間30分以内
F	約35km(今治IC~生口島南IC)を2時間5分以内	約75kmを6時間以内
G	約30km(今治IC~大三島IC)を1時間35分以内	約100kmを7時間30分以内
H	約17km(今治IC~大島BS)を1時間25分以内	約40kmを4時間30分以内

※エイドステーション滞在時間及び乗船時間等を含む。

※本表はあくまで該当区間を最後尾参加者が走行するのにかかる予測時刻である。実際はコースごとに開門時刻やフィニッシュ閉鎖時刻が設けられているため、当該制限時刻内に走行すること。

(2) A B C D E F G コース

高校生以上で、自己の責任で走行可能であり、過去のサイクリングイベント等で出走コースと同距離程度の完走経験がある者

(3) H コース

小学校4年生以上で、自己の責任で走行可能である者。ただし、小・中学生は、保護者・引率者等の責任を負える者の同伴が必要(事前提出の誓約書に保護者・引率者の承諾を明記)。

1.2 車種規定

(1) 使用可能車種

- 法令等の定めるところに従い、公道を走るために必要な装備、機能等を有する自転車であること。
- フリーホイール式で前後のブレーキが完全に作動し、通常走行に耐えうる強度を備えていること。
- 電動アシスト付き自転車は、全コース使用可能とする(各コースの車種規定に該当する車種のみ使用可能)。ただし、当該自転車に特化したメカニックサービス(修理・充電等)は提供しないため、参加者自身が対応すること。

使用可能 ○	A B C D E F G コース	<スポーツ車> ・ロードバイク・MTB・クロスバイク・小径車(タイヤ径16~24インチ)
	H コース	<スポーツ車・軽快車・タンデム車> ・ロードバイク・MTB・クロスバイク・小径車(タイヤ径16~24インチ) ・軽快車(多段変速機付限定)・タンデム車(2人乗り限定)
使用不可 ×	・ビストバイク(固定ギア車) ・リカンベント ・ハンドサイクル ・補助輪付き自転車 ・トレーラー ・こども用補助いす付き自転車 ・各コースの使用可能車種に該当しない車種	

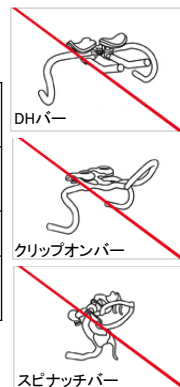
※タイヤの種類及び幅に規定は設けないが、チューブラータイヤは修理対象外とする。

※軽快車(いわゆるママチャリ)の電動アシスト付き自転車は、A~Gコース使用不可。Hコースのみ使用可。

(2) ハンドル形状

- 素早いブレーキ操作の妨げになり、急勾配での操作に不向きな形状のハンドルは禁止する。
- 標準装備と異なる形状であり、走行上、危険と判断されるハンドルは禁止する。

スポーツ車	○使用可能	・通常のドロップハンドル ・フラットハンドル(バーエンドは使用可) ・ライザーバー ・ブルホーンハンドル
	×	・DHバー ・クリップオンバー ・スピナッチバー ・右図のようなドロップハンドルにアタッチメント方式で取り付ける補助バー
軽快車 タンデム車	○使用可能	・購入時に標準装備されているもの又はそれと同形状のもの
	×	・購入時に標準装備されているものと異なるタイプのもの ・同形状のものでも、必要以上に角度が付けられていたり、逆向きに装着されているもの



(3) 装備品・付属品

- ヘルメット・前照灯(フロントライト)・尾灯(テールライト)又は反射板・ベルの装着を必須とする。
- 走行に不必要であり、安全走行の妨げとなる装備・装飾は禁止する。

必須	・ヘルメット(レザー、布製は禁止) ・ベル ・前照灯(フロントライト) ・尾灯(テールライト) 又は 反射板 ※トンネル内を走行するため尾灯(テールライト)の装着が望ましい。
推奨	・グローブ
使用可能	・ボトルケージ ・サイクルコンピューター ・自転車取り付けバッグ(サドルバッグ、フレームバッグ等) ・泥よけ ・カメラ(自転車本体又はヘルメット等に固定し、落下防止措置がとられているものに限る) ・その他、走行に必要な装備
使用不可	・走行に不必要、もしくは安全走行の妨げになる装備・装飾 ・かごの中に荷物、衣服等を入れての走行を禁止

1 大会規約(一部抜粋)

1.3 走行ルール

(1) 走行ルール全般

- ①参加者は、法令、規約等を遵守するとともに、コース及び各会場では、大会スタッフ、警察官、警備員等(以下「スタッフ等」という。)の指示、誘導に必ず従うこと。
- ②危険な走行やスタッフ等の指示に従わないときなど、参加者の行為が悪質な場合には警告を行い、警告に従わない場合は、走行中止を命じる。
- ③参加者は、自らが出走するコースについて、経路、分岐点、エイド、関門、制限時間、走行上の注意事項などを事前に十分確認の上、大会に臨むこと。
- ④参加者は、事故を起こしたとき、怪我をしたとき、それらを目撃したときは、110番通報や119番通報等、適切な緊急通報を行った後、必ずスタッフ等に連絡すること。近くにスタッフ等が見当たらない場合は、大会運営本部に連絡すること。

(2) 高速道路本線及び一般道共通の走行ルール

- ①走行中は、急ブレーキなどによる事故を避けるため、周囲の参加者と適切な車間を空けるなど、道路及び交通等の状況に応じて、他人に危害や迷惑を及ぼさない速度と方法で走行すること。
- ②各コースの先導スタッフを追い越すことを禁止する。
- ③指定されたコース・順走方向を遵守すること。故意にコースを外れた場合は、原則リタイヤとし、收容車に收容のうえ、フィニッシュ会場へ移送する。
- ④他の参加者を追い越す場合は、周囲へのサインや声かけを必ず実行し、参加者同士が譲り合って安全な走行を行うこと。
- ⑤走行スタッフが制限時間内のフィニッシュが困難である、又はこれ以上の走行の継続が不可能であると判断した場合には走行を中止させ、收容車に收容するので、スタッフ等の指示に従うこと。
- ⑥補聴器など聴覚機能を補完するための器具を除き、イヤホン等を装着しての走行を禁止する。
- ⑦カメラやスマートフォン等を片手に持った状態などでの片手運転を禁止する。また、参加者がドローン等(小型無人機)を飛行させて大会を撮影することは禁止する。
- ⑧天候不良時、夕暮れ時及びトンネル内を走行する際には、必ず前照灯(フロントライト)を点灯すること。

(3) 高速道路本線の走行ルール

- ①高速道路本線は、道路外への転落防止のための外壁やガードレール等の高さが低いなど、自転車の走行を前提とした構造ではないため、路側帯やカラーコーンで区切られたコース以外の場所などに入らない等、主催者が規定するルールを遵守するだけでなく、参加者自身においても常に安全な走行を行うこと。
- ②上り車線(今治から尾道方面行)を参加者の走行車線とする。片側一車線区間では、走行レーンの中央寄りを、原則二列走行すること。
- ③下り車線(尾道から今治方面行)は、緊急車両通行レーンのため、絶対に立ち入らないこと。緊急車両が走行してきた場合は、路側帯側に寄って走行すること。(路側帯内は走行しないこと)
- ⑤立ち止まってる撮影を禁止する。事故等のやむを得ない場合を除き、高速道路本線上での停車を禁止する。

(4) 一般道・自転車歩行者道の走行ルール

- ①原則として、車道の左側端を一列走行すること。
- ②見通しの悪い箇所やカーブ(狭隘路・取付道・橋梁部)などの特に注意を要する箇所では、常に対向車が来るものと想定し、減速や安全確認などをした上で走行すること。無理な(危険な)追い越しや対向車線へのはみ出しは厳禁とする。
- ③走行中は、周囲の歩行者及び一般車両に十分注意し、安全のため、右左折時等の手・腕による合図を必ず実行すること。ただし、手・腕による合図を実行することが危険な場合は、声かけにより周囲へ伝えること。
- ④参加者の家族等が自家用車等で伴走することは非常に危険であり、一般車両の走行の妨げになるため禁止する。

(5) 自転車の故障

- ①自転車が故障した場合は、高速道路本線では非常駐車帯、一般道では路外(歩道)などの安全な場所に停車してから修理を行うこと。
- ②原則として、パンク修理等は参加者自身で行うこととし、自身で修理できない場合は、最寄りの大会スタッフの指示を受けること。
- ③スタート会場やエイドステーションでメカニックサービスを実施するが、部品交換が必要となる場合は有償とする。

【参考】しまなみ地域のサイクリストマナー向上の取り組み

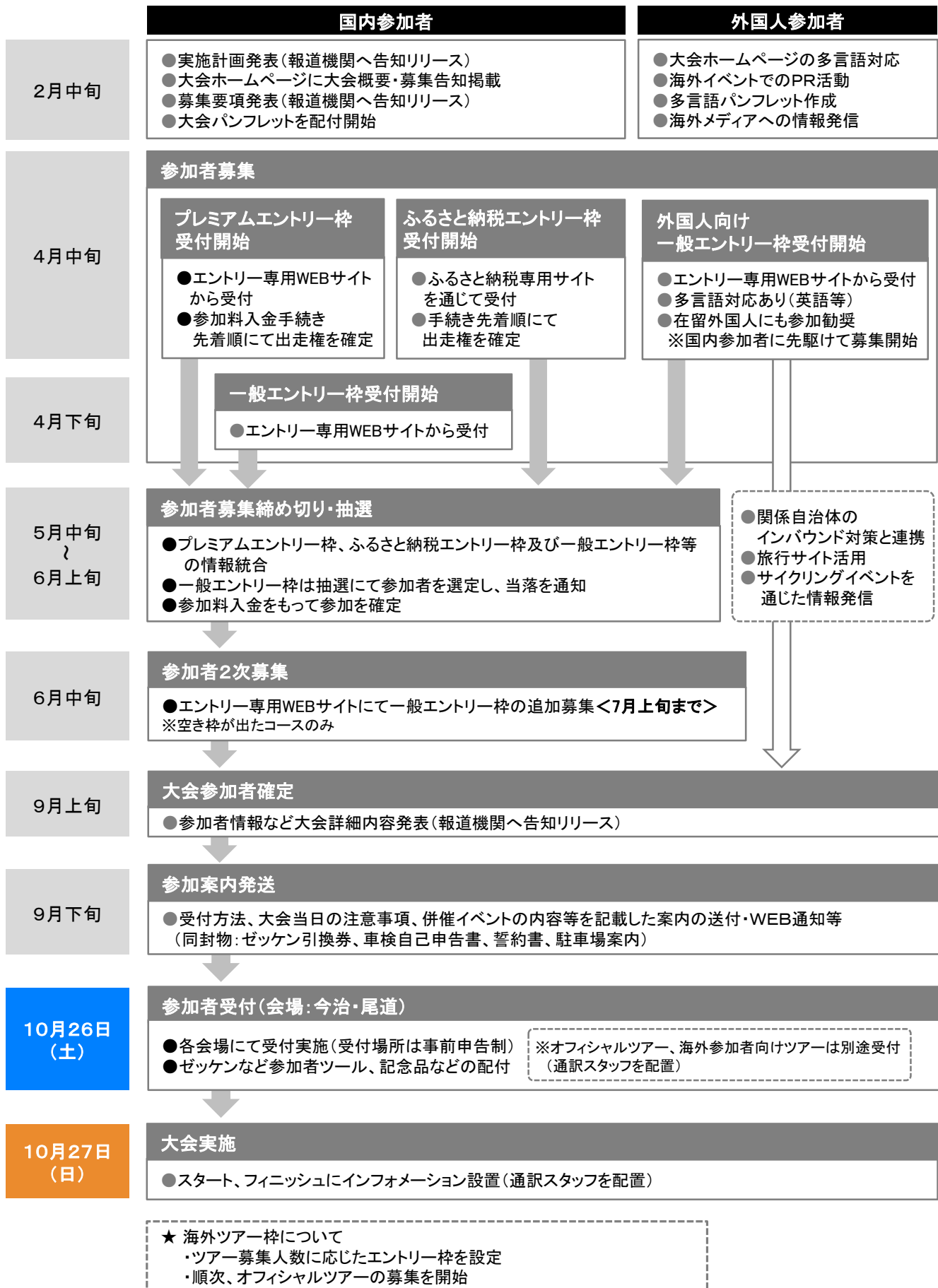
しまなみ地域サイクリストマナー向上推進協議会では、しまなみ海道エリアを走行するサイクリストに対して、「あいさつ響く愛顔(えがお)のShimanami」と題して、3つのサイクリングマナー(ゆずりあい、ゆっくり、あいさつ)の啓発を行っている。

本大会の参加者に対しても、事前に送付する参加案内冊子やSNSなどでマナー向上を呼び掛け、楽しく、気持ちの良い大会の雰囲気を作り出す。



2 参加者募集計画

2.1 参加者募集フロー



★ 海外ツアー枠について

- ・ツアー募集人数に応じたエントリー枠を設定
- ・順次、オフィシャルツアーの募集を開始

2.2 参加枠の設定

■プレミアムエントリー枠

出走権と地元特産品等がセットになったエントリー。**A B C D E F G** コース(7コース)に設定。
一般エントリー枠の募集に先駆けて先着順にて受付、定員になり次第終了。(各コース定員の1割)

■ふるさと納税エントリー枠

ふるさと納税の返礼品として出走権を提供。**A E F** コースに設定。
Aコースは尾道市、**E**コースは今治市、**F**コースは上島町のふるさと納税専用サイトを通じて受付。
一般エントリー枠の募集に先駆けて先着順にて受付、定員になり次第終了。

■一般エントリー枠

エントリー専用WEBサイトにて受付。
申込みは、個人エントリーのほか、5名までのグループエントリーを認める。
抽選にて参加者を決定。定員に満たない場合は2次募集(先着順)を実施。
外国人向け一般エントリー枠は先行募集。

■海外ツアー枠

外国人を対象としたオフィシャルツアー向けの参加枠を設定。

■特別枠

国内外からの招待者、関係者、協賛企業関連など。

2.3 国内参加者

(1)基本方針

- ① エントリー専用WEBサイトにて一定の受付期間を設けた上で抽選にて参加者を決定(一部の枠は除く)。
- ② 全国を対象とした参加者募集告知により、サイクリストの聖地である瀬戸内しまなみ海道のPRを行う。
- ③ 地元特産品をセットにしたプレミアムエントリーやオフィシャルツアーの設定等により他地域からの参加促進を図る。

(2)参加者募集告知

① 印刷媒体

- ・仕様:ポスター:B2、リーフレット:A3(2つ折り)
- ・内容:大会概要及び募集要項
(日程、募集期間、申込方法、コース、走行距離、定員、参加料、車種、注意事項、参加資格、各種サービスの案内など)
- ・送付先:関連自治体や全国のサイクリングショップ、スポーツショップ等へ事前送付。

② 自転車専門誌への広告

- ・日本国内で販売する複数の自転車専門誌に本大会の参加者募集告知を掲載。
- ・大会内容の告知に加えて開催エリアの魅力を紹介するタイアップ記事の掲載も検討し、サイクリストの聖地「瀬戸内しまなみ海道」及び愛媛県、広島県のサイクリングの魅力発信を行う。

③ パブリシティ活動

- ・愛媛県、広島県内及び関西・首都圏のマスメディアを中心にパブリシティ活動を展開。
- ・大都市圏で開催される自転車イベント等において、地元自治体と協同で宣伝ブース等を出展し、大会のPR、参加者募集の告知、瀬戸内しまなみ海道の情報発信等を行うことにより報道に繋げる。

④ マスメディアとの連携

- ・愛媛県、広島県内のマスメディアに連携を打診し、募集・開催告知及び開催機運の醸成を図ることを検討する。

2 参加者募集計画

2.4 外国人参加者

(1)基本方針

- ① 大会オフィシャルホームページやエントリー専用WEBサイトの多言語化を図り、海外サイクリスト等のストレスを軽減する。
- ② 関係自治体が実施するインバウンド施策と連携し、大会のPRと海外からの参加者拡大を図る。
- ③ 一般エントリー枠のほか、海外ツアー枠を設け、大会の国際的展開を図る。

(2)ホームページの多言語化

大会オフィシャルホームページは、多言語(英語、中国語(繁体字/簡体字)、韓国語)表示に対応する。外国語ページでは「コースマップ」「申込方法」「アクセス情報」など、海外サイクリストが知りたい情報を集めてコンパクトにする。

(3)エントリーページの多言語化

日本語だけでなく、英語等のエントリーページを作成し、大会オフィシャルホームページの多言語ページからリンクさせることにより、海外サイクリストもスムーズにエントリーできるようにする。

(4)自治体が行う海外誘客との連携

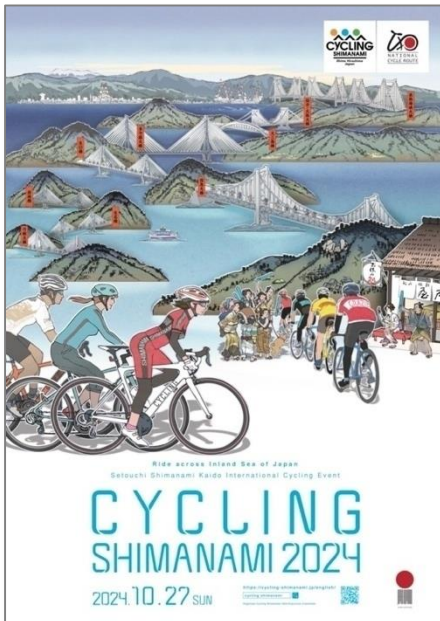
関係自治体が国内外で行うインバウンド施策と連携し、瀬戸内しまなみ海道の情報発信とあわせて、サイクリング大会のPR、参加者募集の広報宣伝を実施する。

(5)出走権+宿泊パッケージの販売

旅行会社と連携し、出走権+宿泊+交通手段がパッケージになったツアー商品の販売促進を図る。

(6)印刷媒体

外国語版のパンフレットやポスターの作成等を行う。



サイクリングしまなみ 2022 모집 요강

구분	종목	출발지	종료지	주요 코스	출발 시간	종료 시간	출발 인원	종료 인원	출발 차량	종료 차량	출발 번호	종료 번호
10km 29일(토)	10km 대륙 대회	마바리 7D	니시노시마 7B	마바리 7D → 니시노시마 7B	09:00	10:00	3,000명	3,000명	마바리 7D	니시노시마 7B	3A	5-402-114
				니시노시마 7B → 마바리 7D	09:15	10:15	3,000명	3,000명	니시노시마 7B	마바리 7D	3B	5-402-450114
10km 30일(일)	10km 대륙 대회	니시노시마 7B	마바리 7D	니시노시마 7B → 마바리 7D	09:00	10:00	3,000명	3,000명	니시노시마 7B	마바리 7D	4A	7-402-450114
				마바리 7D → 니시노시마 7B	09:15	10:15	3,000명	3,000명	마바리 7D	니시노시마 7B	4B	8-402-150114
10km 30일(일)	10km 대륙 대회	니시노시마 7B	마바리 7D	니시노시마 7B → 마바리 7D	09:00	10:00	3,000명	3,000명	니시노시마 7B	마바리 7D	3A	4-402-300114
				마바리 7D → 니시노시마 7B	09:15	10:15	3,000명	3,000명	마바리 7D	니시노시마 7B	3B	7-402-300114
10km 30일(일)	10km 대륙 대회	니시노시마 7B	마바리 7D	니시노시마 7B → 마바리 7D	09:00	10:00	3,000명	3,000명	니시노시마 7B	마바리 7D	2A	5-402-450114
				마바리 7D → 니시노시마 7B	09:15	10:15	3,000명	3,000명	마바리 7D	니시노시마 7B	2B	4-402-114

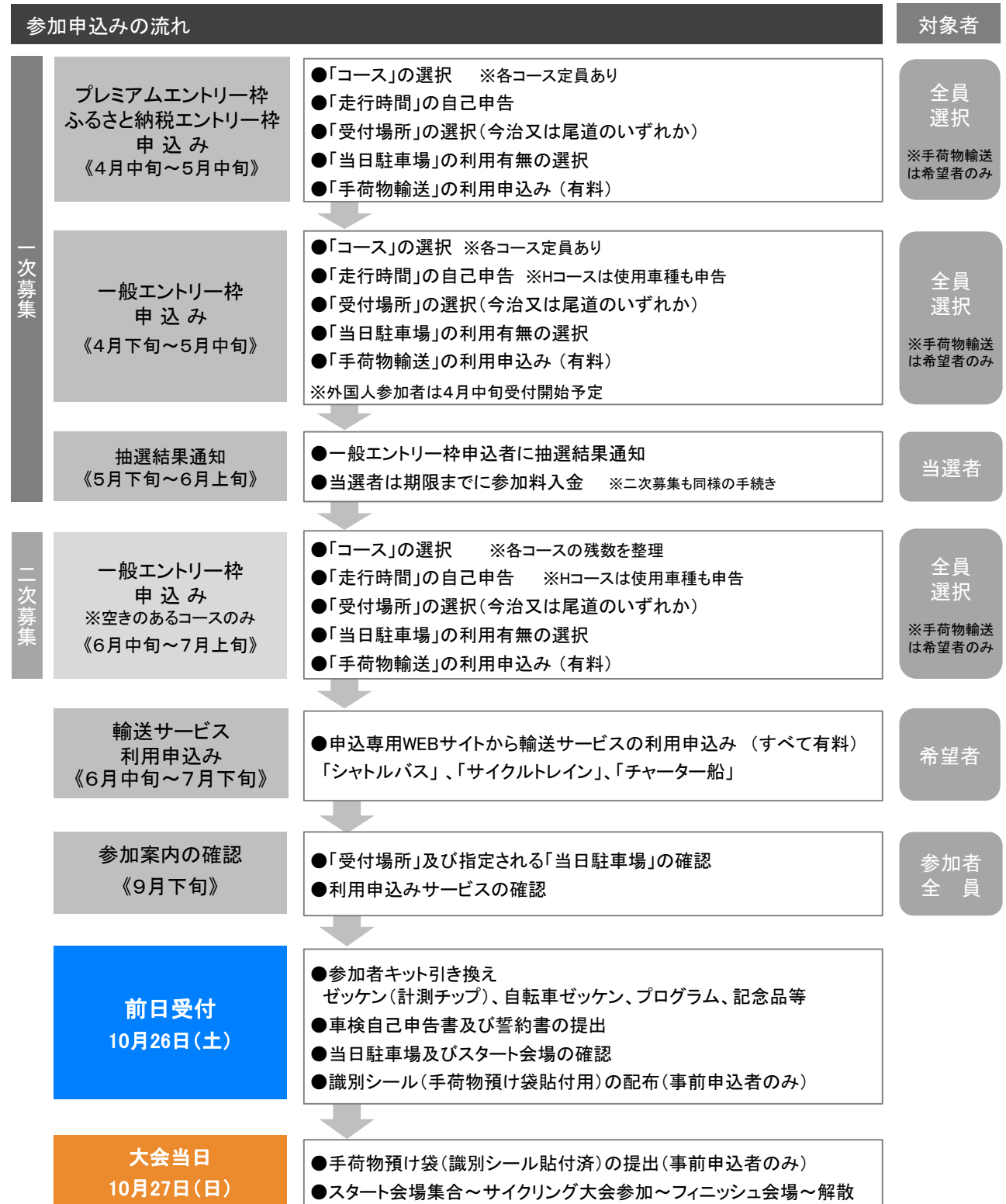
(2022大会参考)

2.5 参加申込み受付

円滑な大会準備及び運営を行うため、多岐に渡るエントリーの受付や各種参加者向けサービスの受付、参加枠の在庫管理、国内外からの参加申込みに関する問い合わせ等を一元的に管理するエントリーセンターを設置する。

■サイクリングしまなみ2024エントリーセンター(仮称)

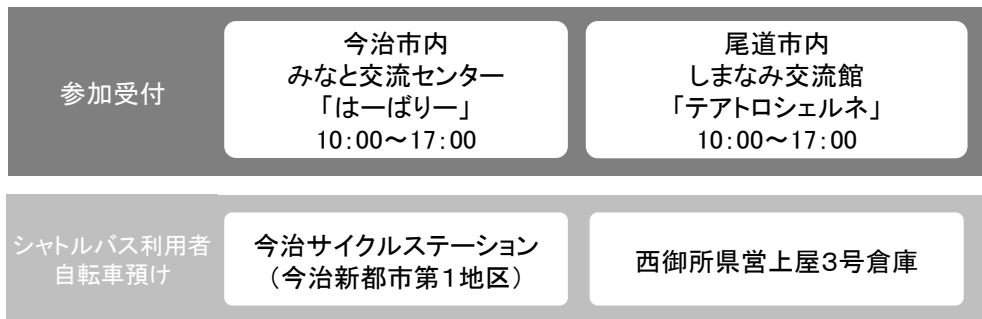
- ・設置期間：4月上旬～11月
- ・主な機能：エントリーに関する問い合わせ対応(対応言語:日・英)
参加者情報の一元管理(参加枠の在庫管理含む)
旅行会社が公式に提供する参加者向けサービスの受付サポートなど



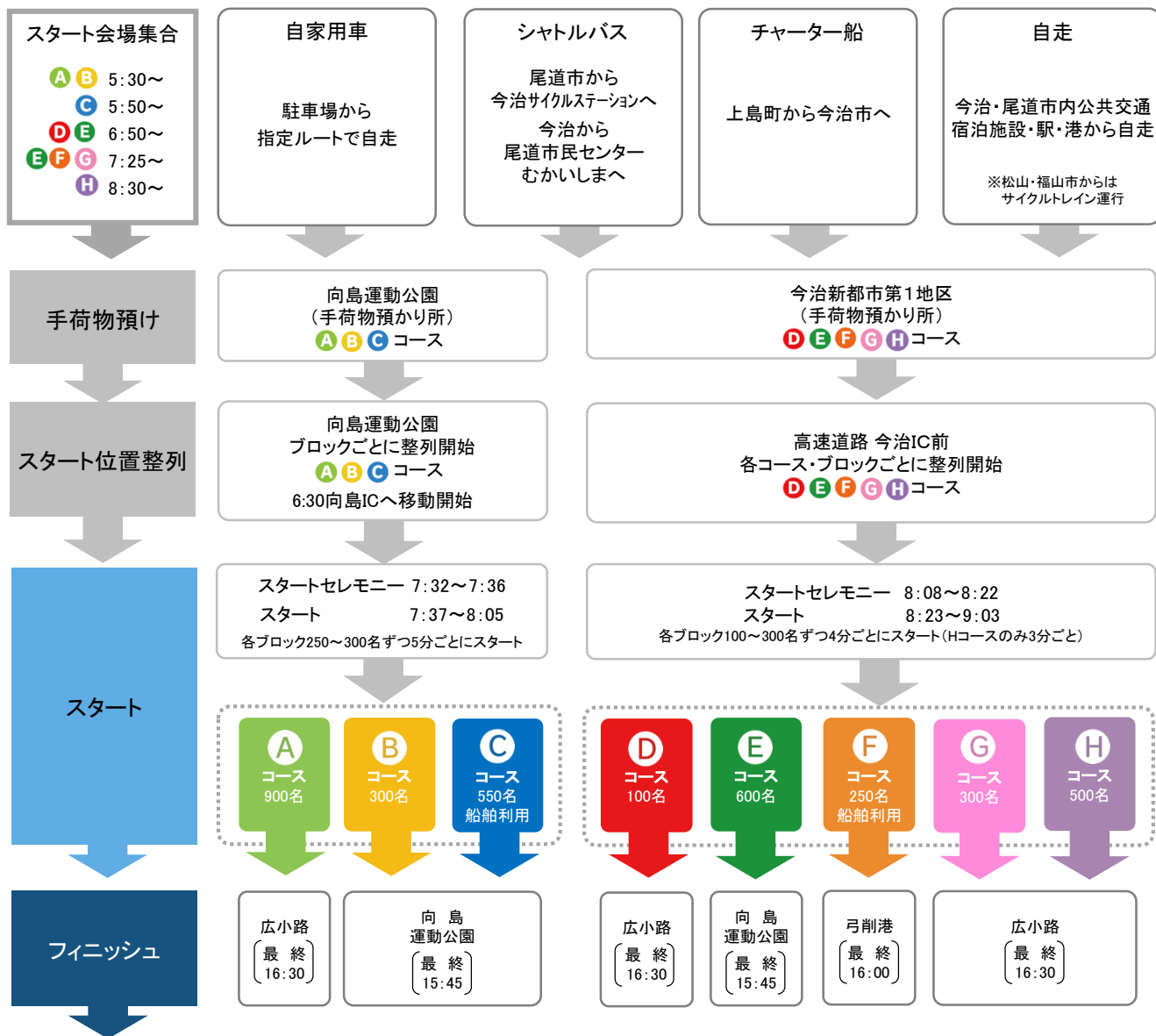
3 参加者フロー

3.1 参加者フロー

10月26日(土)



10月27日(日)



4 受付計画

4.1 受付方法

(1) 受付日時

2024年10月26日(土) 10:00～17:00(今治受付会場)

10:00～17:00(尾道受付会場)

※大会当日の受付なし

(2) 受付会場

今治市・尾道市の2箇所に設置

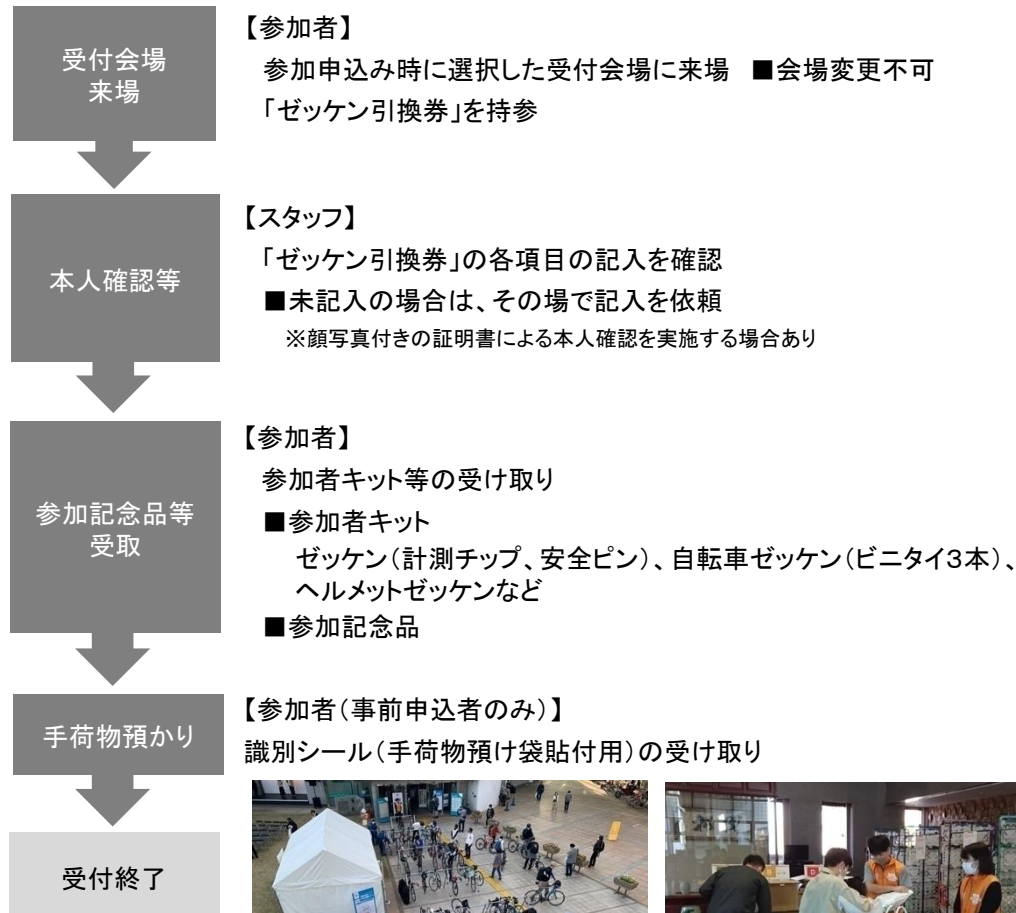
今治受付会場	尾道受付会場
みなと交流センター 「はーぱりー」 想定人数:1,700名	しまなみ交流館 「テアトロシェルネ」 想定人数:1,800名

※尾道受付会場に臨時駐車場なし(参加者各自で周辺の有料駐車場を利用)

※海外ツアーについては柔軟な受付体制を検討する。

(3) 受付手順

下記の方法で実施する。



(4) 多言語対応

通訳(英語等)を配置

案内看板に英語を併記

5 駐車場計画

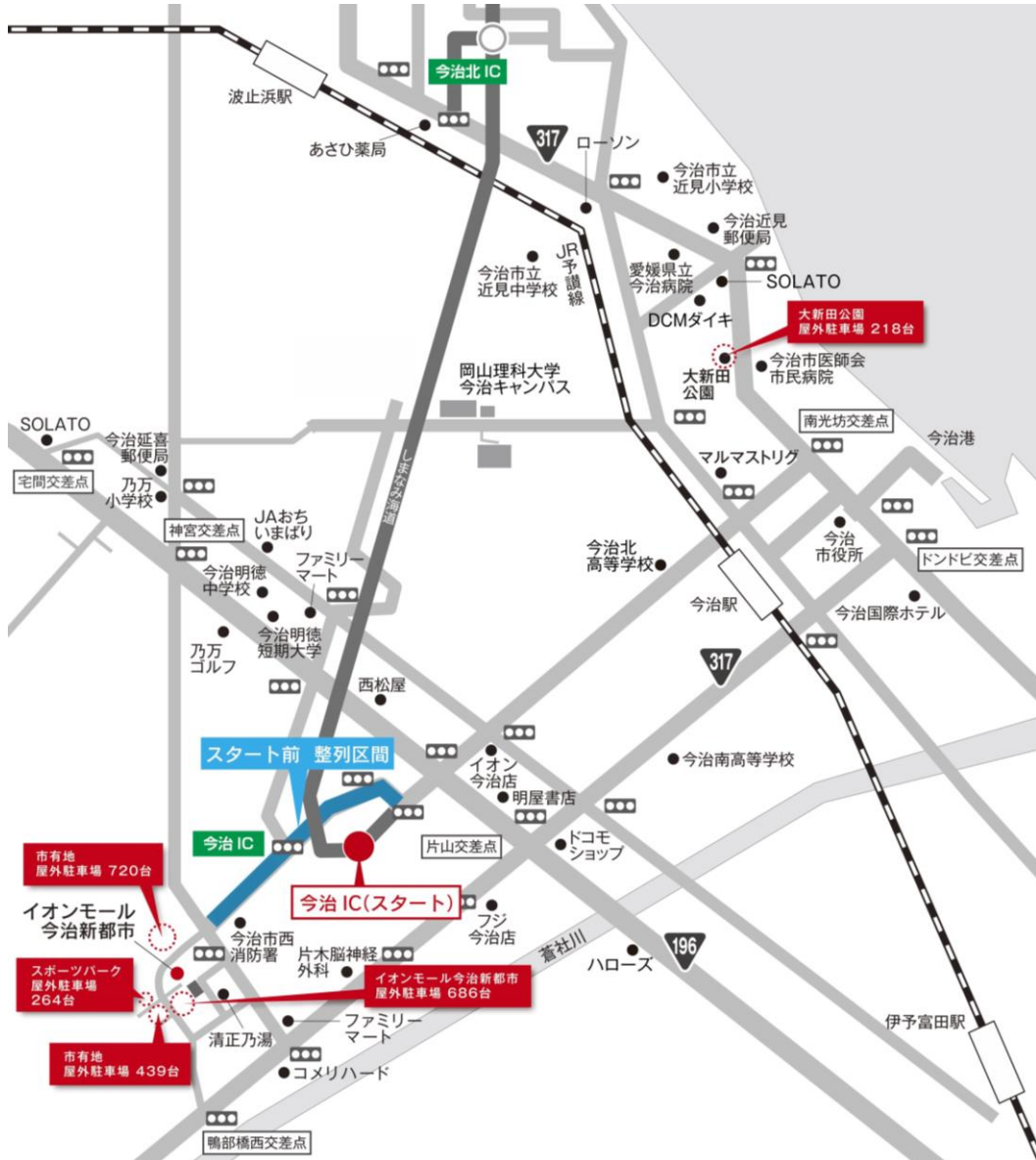
5.1 駐車場設置計画

(1)方針

	対象	駐車場設置場所
①	今治ICからスタートする参加者 (D・E・F・G・Hコース)	今治新都市第1地区(イオンモール今治新都市周辺)
②	向島ICからスタートする参加者 (A・B・Cコース)	三幸小学校、向島中央小学校等
③	片道コースの参加者 (A・Eコース)	Aコース・・・大新田公園 Eコース・・・尾道市民センターむかいしま

(2)駐車場設置場所

今治市内<今治ICスタート D E F G H・Aコース参加者等駐車場>

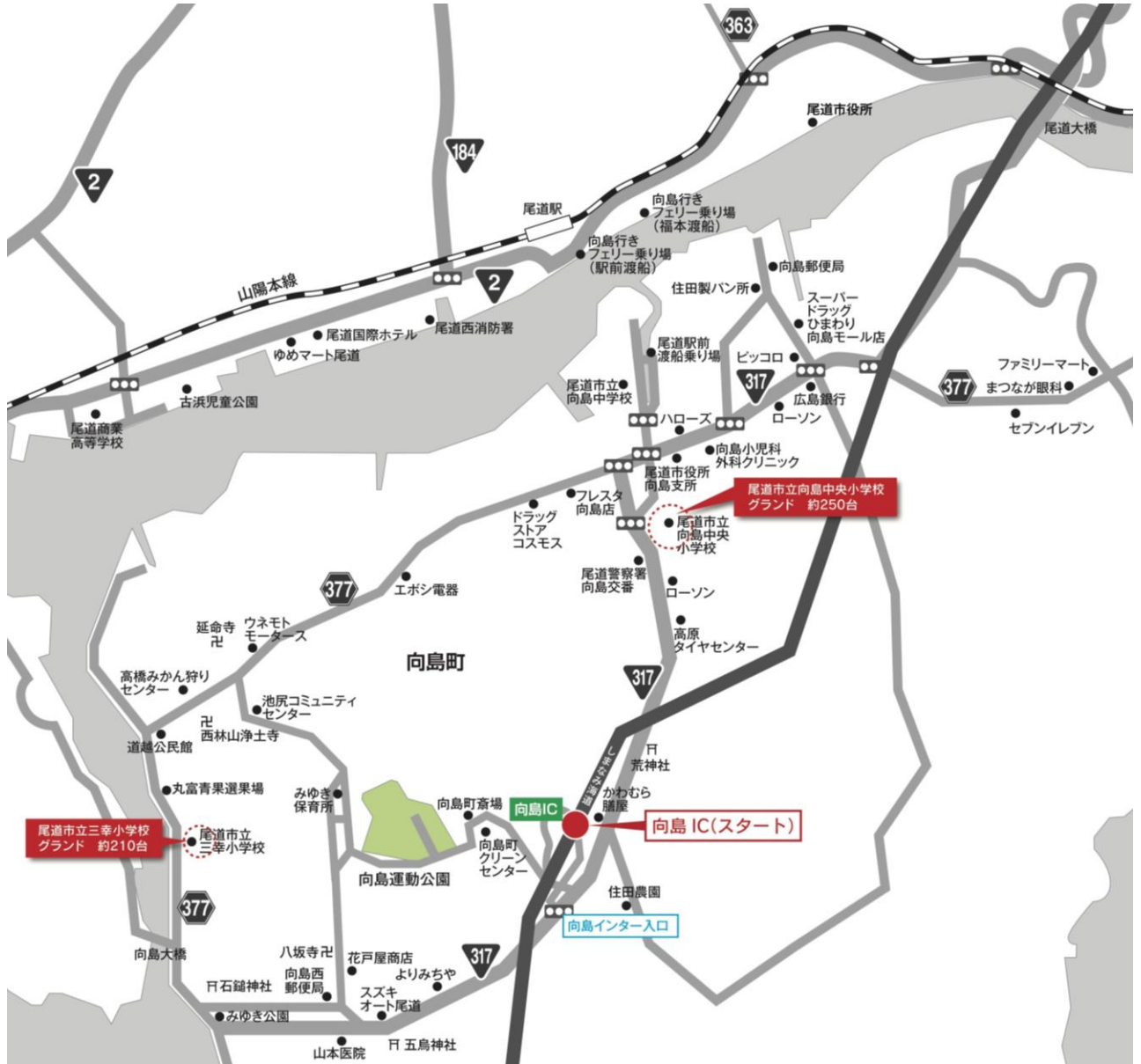


コース	参加定員	必要駐車台数 ※参加定員の6割で算出	想定駐車場 (駐車可能台数)	スタート	フィニッシュ
Dコース	100	60	イオンモール今治新都市 (686) スポーツパーク (264) その他市有地 (1,159)	今治IC	広小路
Eコース	600	360		今治IC	向島運動公園
Fコース	250	150		今治IC	弓削港
Gコース	300	180		今治IC	広小路
Hコース	500	300		今治IC	広小路
Aコース 尾道行き シャトルバス利用者	(900)	90 ※参加定員の1割で算出	大新田公園 (218)	向島IC	広小路
合計	1,750	1,140	(2,327)	—	—

5 駐車場計画

5.1 駐車場設置計画

尾道市内<向島ICスタート A B C・Eコース参加者等駐車場>【予定】



コース	参加定員	必要駐車台数 ※参加定員の6割で算出	想定駐車場 (駐車可能台数)	スタート	フィニッシュ
Aコース	900	540	向島中央小学校 (250) 三幸小学校 (210) その他 (660)	向島IC	広小路
Bコース	300	180		向島IC	向島運動公園
Cコース	550	330		向島IC	向島運動公園
Eコース 今治行き シャトルバス利用者	(600)	60 ※参加定員の1割で算出		今治IC	向島運動公園
合計	1,750	1,110	(1,120)	-	-

5.2 誘導方法

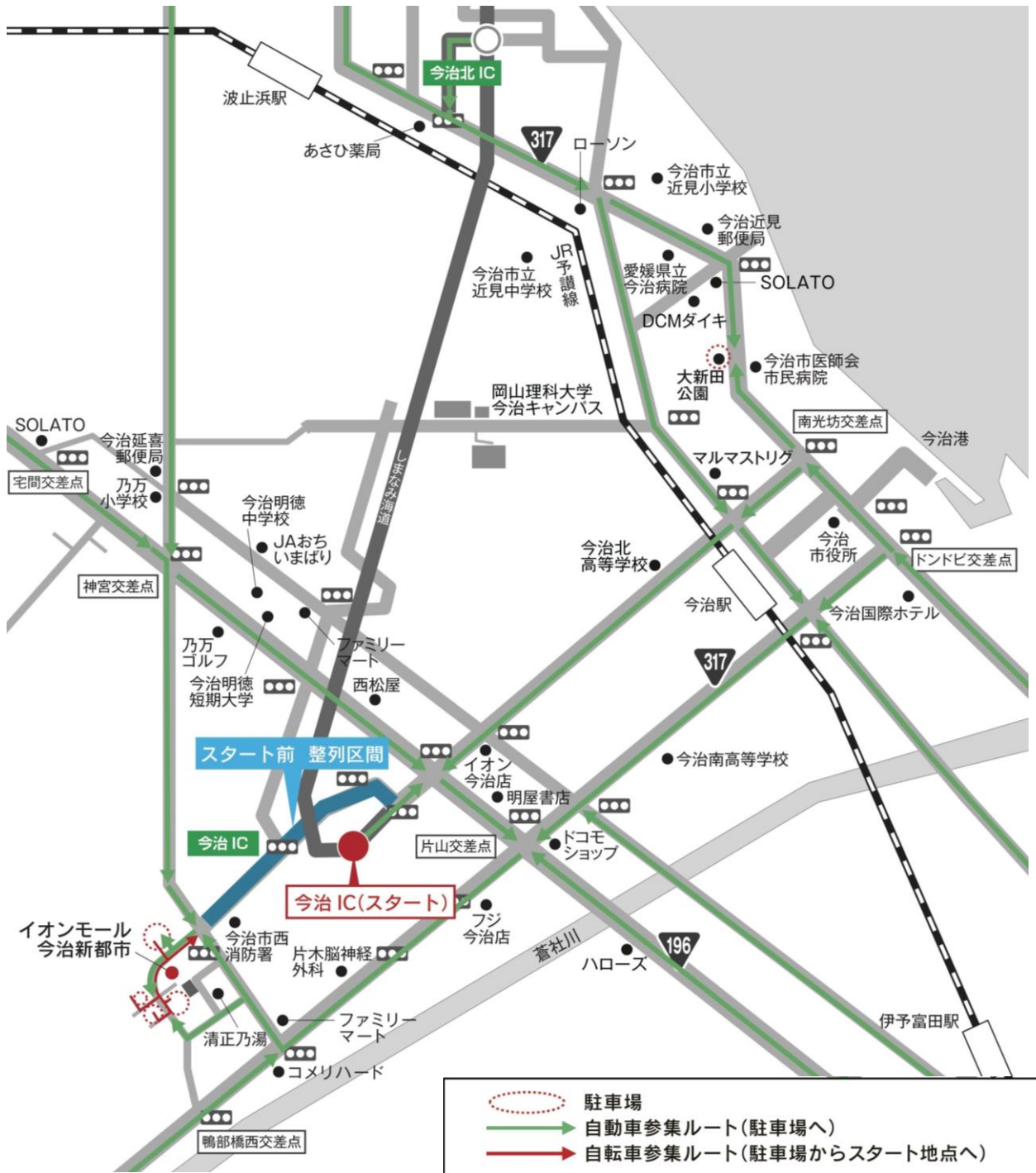
(1)方針

参加者駐車場からスタート会場までは、参加者が自走で参集する。
 参加案内冊子での事前周知、当日の案内看板や誘導員の配置などにより、安全かつ円滑に誘導する。

- 駐車場開放時間：10月27日(日) 今治側 5:00～19:00 (シャトルバス利用者向けに一部駐車場は3:30開放)
 尾道側 4:00～19:00
- 駐車場内には必要に応じて照明設備、簡易トイレ及び誘導員を配置する。
- 駐車場までの参集経路上の主な交差点に案内看板及び誘導員を配置する。

(2)誘導ルート

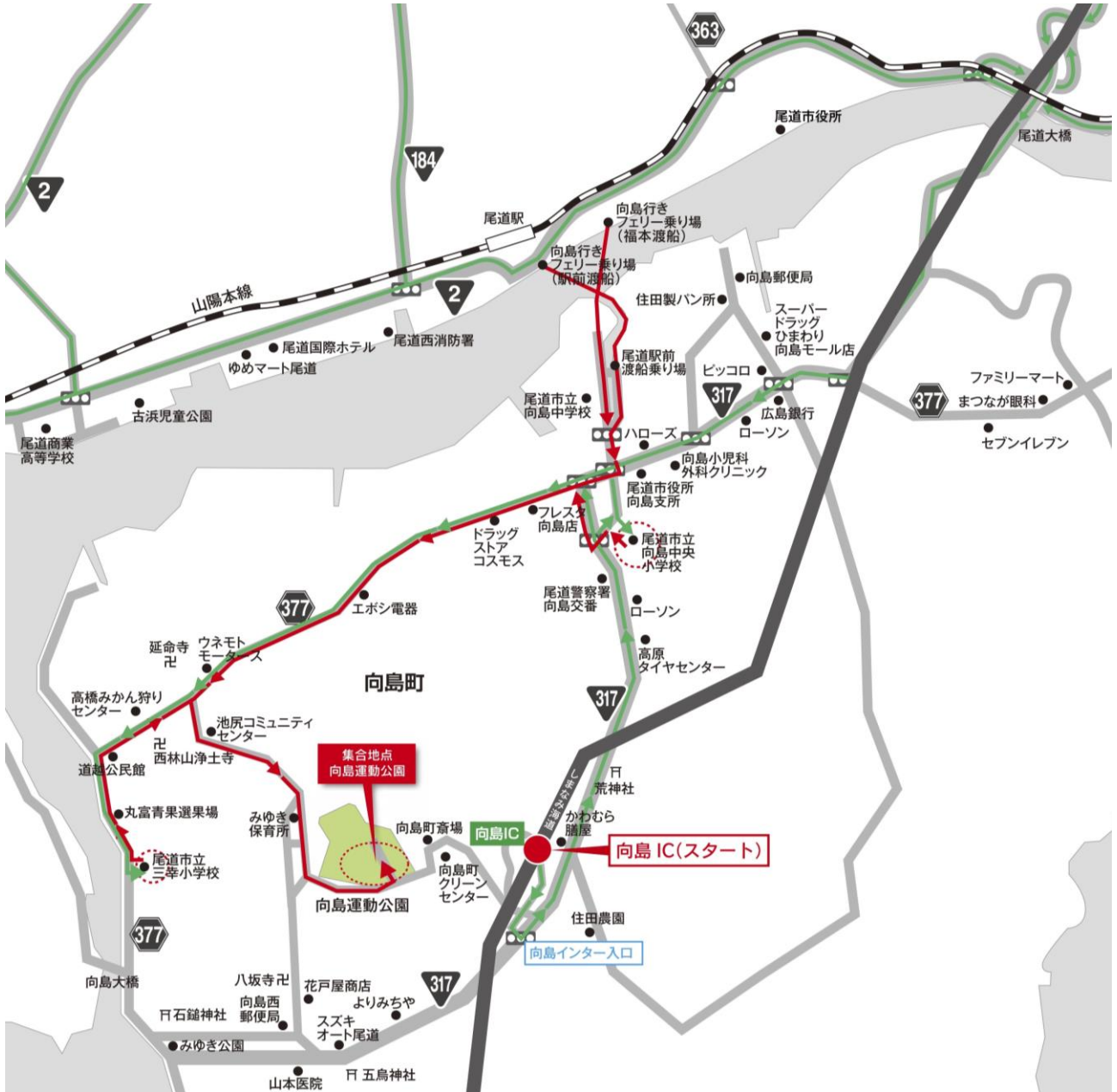
今治市内<今治ICスタート D E F G H・A コース参加者等駐車場>



5.2 誘導方法

(3)誘導ルート【予定】

尾道市内<向島運動公園・向島ICスタート A B C・E コース参加者等駐車場>



- ⬇ (dashed circle) 参加者駐車場
- ➔ 自動車参集ルート (三幸小学校と向島中央小学校)
- ➔ 自転車参集ルート (向島運動公園へ)

6 スタート計画

6.1 スタート計画 概要

(1) スタート方法

コース	コース	スタート	参加者数	先頭出発時間	スタート方式
Aコース	尾道(向島)⇒今治(片道)	向島IC	900名	7:37	300名/5分間隔
Bコース	尾道(向島)⇄生口島(往復)		300名	7:52	300名一斉スタート
Cコース	尾道(向島)⇄上島(岩城島)(往復)		550名	7:57	250・300名/5分間隔
Dコース	今治⇄尾道(向島)(往復)	今治IC	100名	8:23	100名一斉スタート
Eコース	今治⇒尾道(向島)(片道)		600名	8:27	300名/4分間隔
Fコース	今治⇒上島(弓削島)(片道)		250名	8:35	250名一斉スタート
Gコース	今治⇄大三島(往復)		300名	8:39	300名一斉スタート
Hコース	今治⇄大島(往復)		500名	8:49	100名/3分間隔

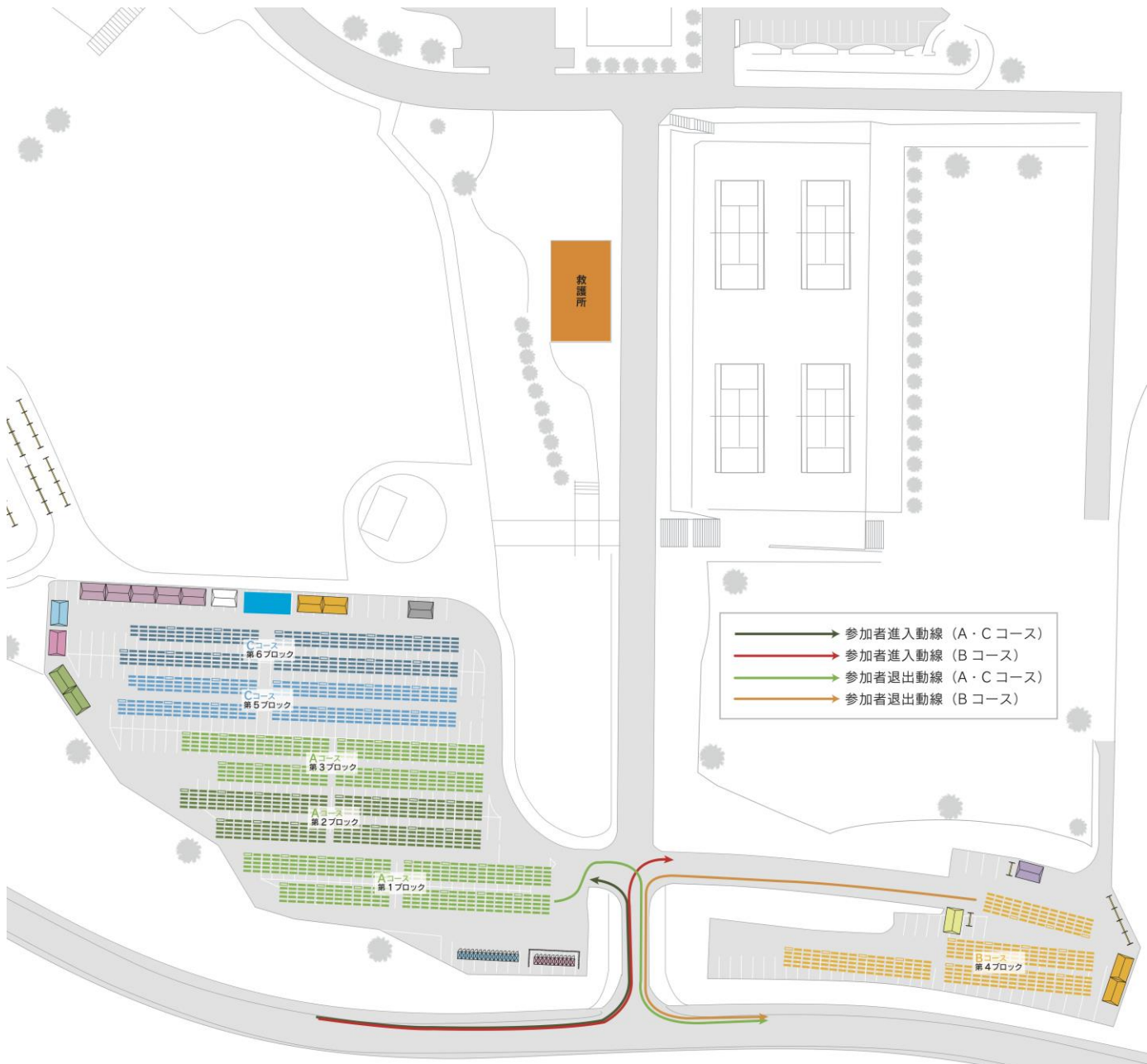
(2) スタートスケジュール

時間	向島ICスタート	今治ICスタート
3:00	駐車場設営開始	駐車場設営開始(シャトルバス利用者向けのみ)
30		●駐車場開場(シャトルバス利用者向けのみ)
4:00	●駐車場開場	
	集会会場設営開始	駐車場設営開始
30	インフォメーション設置	
5:00		●駐車場開場
30	A B コース参加者集合	スタート会場(道路外)設営開始
50	C コース参加者集合	
6:00	●交通規制開始(高速・一般道)	●交通規制開始(高速)
		インフォメーション設置
05	スタート会場(向島IC)第1段階 設営開始	
15	A B コース参加者集合(整列)完了	
25	C コース参加者集合(整列)完了	
30	向島ICへ参加者移動開始	●交通規制開始(一般道)
		スタート会場(一般道)設営開始
50		スタート会場(一般道)設営完了
		D E コース参加者集合(整列)開始(第1,2ブロック)
7:00		
2	スタート会場(向島IC)第2段階 設営開始	
15	(参加者先頭が整列区間に到着)	スタート会場(今治IC)設営開始
21	スタート会場(向島IC)設営完了	
25		E F G コース参加者集合(整列)開始(第3,4,5ブロック)
32	■スタートセレモニー	
35		D E コース参加者集合(整列)完了(第1,2ブロック)
		H コース参加者集合(整列)開始
37	A コーススタート(第1ブロック) ※5分毎、第2・3ブロック	
45		スタート会場(今治IC)設営完了
52	B コーススタート(第4ブロック)	
57	C コーススタート(第5ブロック) ※5分毎、第6ブロック	
8:00	●交通規制解除(一般道)	
5	■全スタート(第6ブロックスタート)完了	
8		■スタートセレモニー
10		E F G コース参加者集合(整列)完了(第3,4,5ブロック)
15	スタート会場撤収開始	
20		H コース参加者集合(整列)完了
23		D コーススタート(第1ブロック)
27		E コーススタート(第2ブロック) ※4分後、第3ブロック
35	スタート会場撤収完了	F コーススタート(第4ブロック)
39		G コーススタート(第5ブロック)
49		H コーススタート(第6ブロック) ※3分後、第7ブロック以降順次
9:00		
3		■全スタート(第10ブロックスタート)完了
4		スタート会場撤収開始
24		スタート会場撤収完了
40	高速道路撤収完了	●交通規制解除(一般道)
10:00	●交通規制解除(高速道路)	
11:00		
45		高速道路撤収完了
12:00		●交通規制解除(高速道路)

6 スタート計画

6.2 尾道(向島運動公園・向島IC)スタート 会場計画

(1) 集会会場全体レイアウト

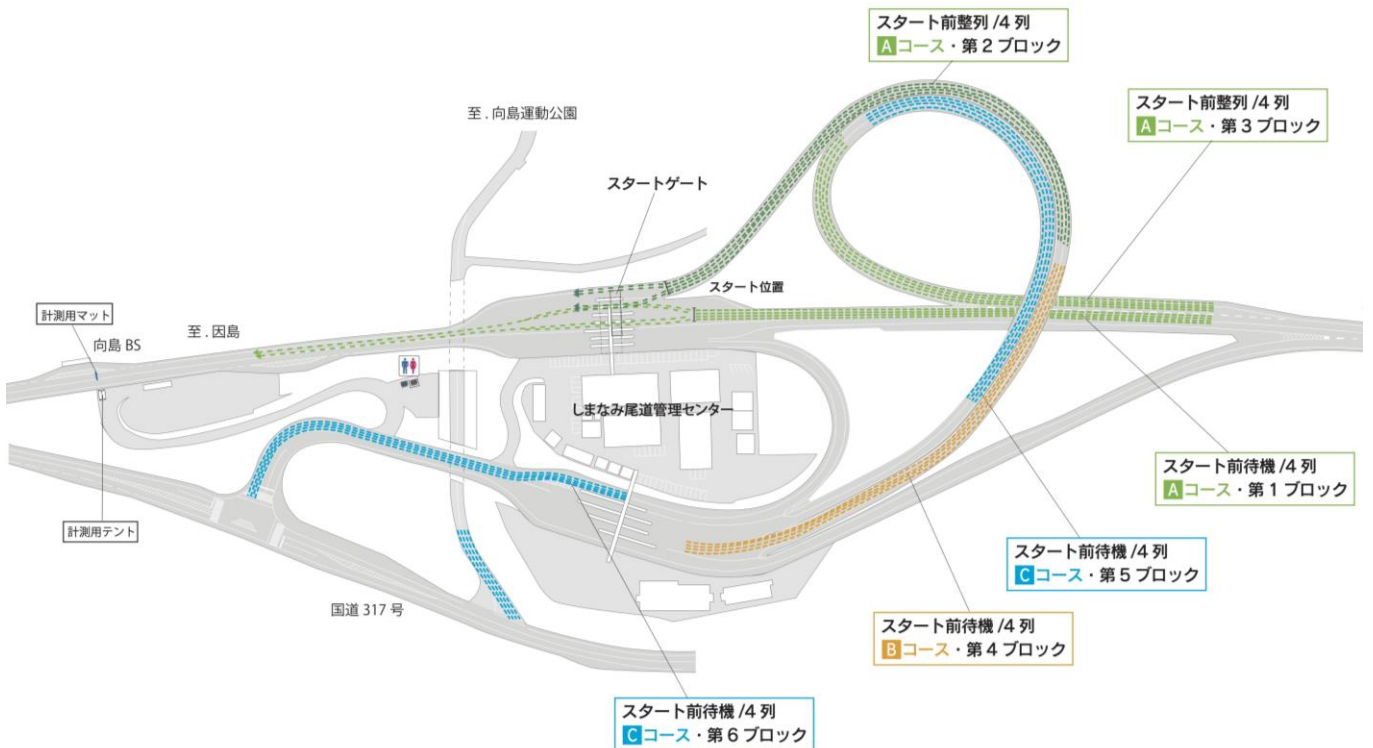


6 スタート計画

(2) 集合会場からスタート地点への経路



(3) スタート地点レイアウト



6.2 尾道(向島運動公園・向島IC)スタート 会場計画

(4)参加者誘導計画

参加者の脚力に応じたブロック分けを行い、事前案内と当日の案内誘導により、参加者の安全かつ円滑なスタートを実施する。

① 集合会場(向島運動公園)への誘導

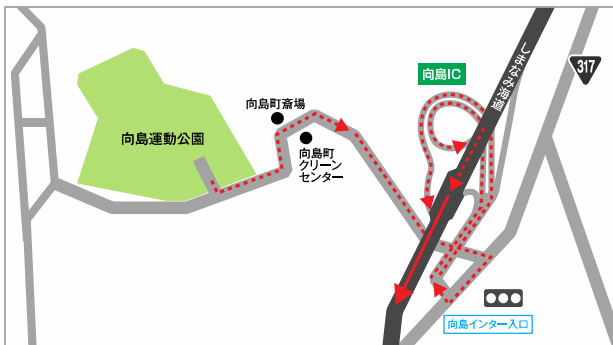
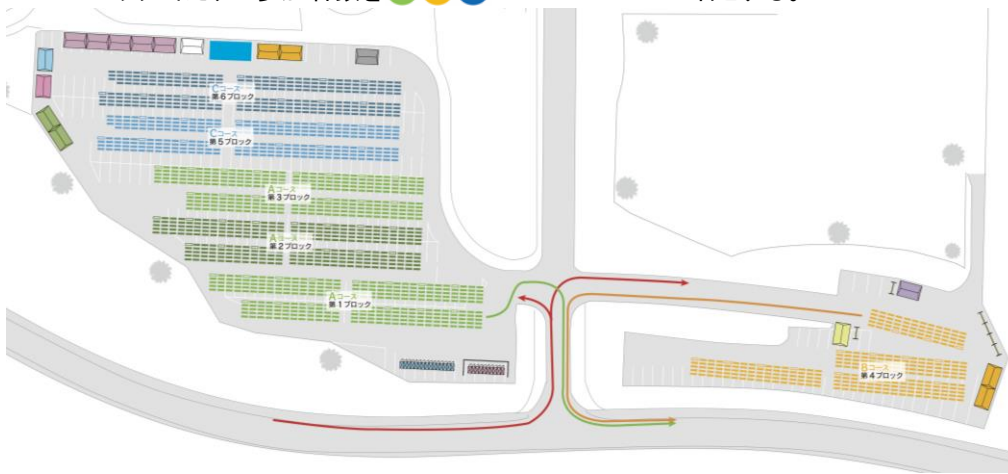
- ・大会HPや事前に参加者に送付する参加案内冊子などにより、集合・整列時間及びその場所を周知する。
- ・集合会場周辺に誘導看板や誘導員を配置する。

② スタート地点(向島IC)への誘導

- ・整列後、スタート地点へ移動する。

③ スタート位置整列誘導

- ・ブロックごとに参加者を整列待機させる。
- ・1ブロック当たりの参加者数を **A** **B** **C** コース: 250~300名とする。



6.2 尾道(向島運動公園・向島IC)スタート 会場計画

④ スタート位置整列誘導スケジュール

・1ブロック250～300名を単位として集合・整列⇒スタート地点へ移動⇒スタート

時間	最初に集合するコースの実施事項等	高速関連
4:00	駐車場開場	
5:30	A B コース 集合(整列)開始	
6:00		交通規制開始
6:15	A B コース 集合(整列)完了	
6:20	注意事項の説明等	
6:30	向島IC移動開始	向島IC封鎖
6:57		クリア確認
7:25	A コース(第1、第2ブロック) スタート位置 到着 ※順次、第3ブロック以降も	
7:32～	スタートセレモニー(主催者あいさつ等)	
7:37～	A コース(第1ブロック) スタート ※順次、第2ブロック以降もスタート →以下同様に	
8:02	C コース(第6ブロック) スタート ※全6ブロック スタート完了	

ブロック	参加者	5:30	5:45	6:00	6:15	6:30	6:45	7:00	7:15	7:30	7:45	8:00
1	A 1～300	集合(整列)開始			集合(整列)完了	向島IC移動開始			位置移動	スタート		
2	A 301～600											
3	A 601～900											
4	B 1～300											
5	C 1～250		集合(整列)開始		集合(整列)完了		向島IC移動開始					
6	C 251～550											

(5) スタートセレモニー

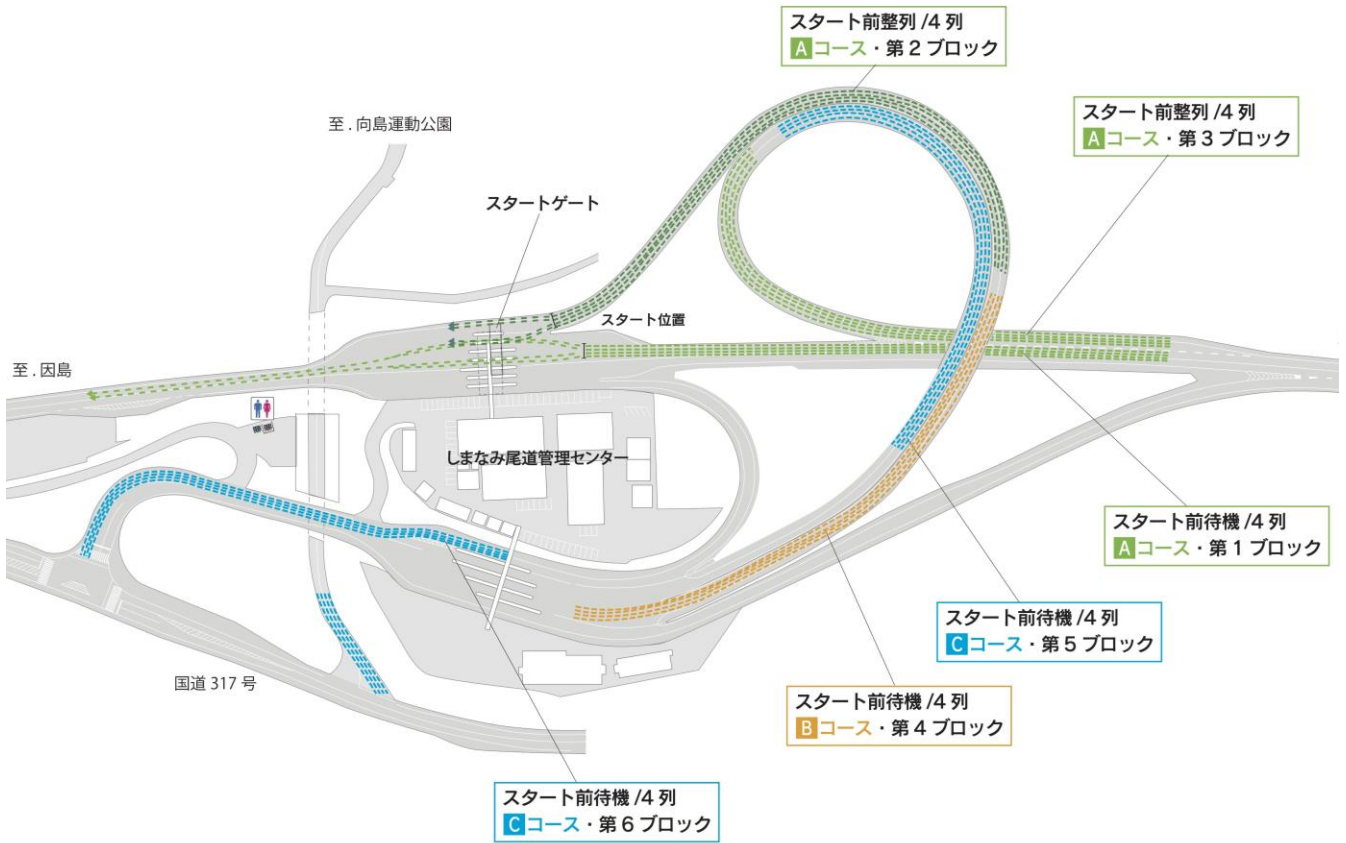
スタート会場での整列完了後にスタートセレモニーを実施し、セレモニー後スタートする。

- 実施案
 - ・日 時:2024年10月27日(日) 7:32～
 - ・内 容:主催者挨拶、スターター紹介
 - ※走行上の注意事項等は集合会場で実施

6.2 尾道(向島運動公園・向島IC)スタート 会場計画

(6) スタート手順

- ① 対象
参加者 1,750名
- ② スタート
 - ・1ブロック<A B Cコース:250~300名>5分ごとのスタート
 - ・7:37~8:05
 - ・2車線(上り線と直結路)を使用して整列する
 - ・下図のように1車線に横4列×縦75台(300人)が並び、4台横並びでスタート
 - ・第1ブロックスタート完了後、第3ブロックがスタート地点へ移動する。以降、同様に繰り返す。



(7) 来賓・役員・招待者対応

① スタートセレモニー出席者区分

区分	内 訳
実行委員会	会長、委員など
特別招待者	外国総領事など
一般招待者	地元議員、協賛・後援団体など
その他	自転車競技選手・関係者、キャラクターなど
合計	30名前後

② スケジュール

時間	行動	内容
6:30	来賓受付	・来賓駐車場から受付まで誘導 ・受付後、待機場所に案内 ・大会参加の場合は、各自で自転車の準備 ※手荷物預かり時間の締切については別示
7:32	スタートセレモニー	主催者あいさつ、スターター紹介
7:37	スタート	第1ブロックから始まり、8:05全ブロック完了
8:08~	解散	

6.3 今治ICスタート 会場計画

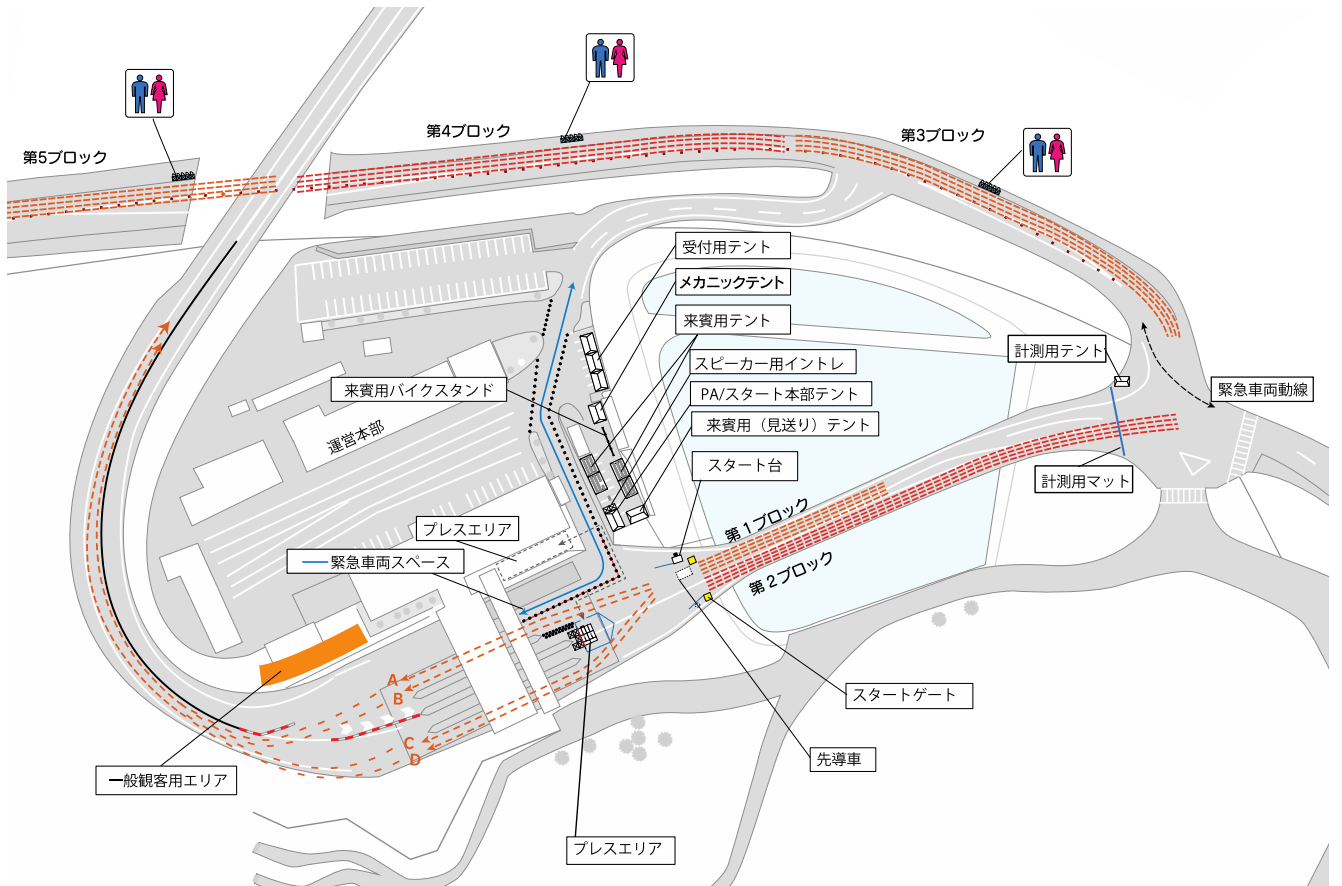
(1) 全体レイアウト

■ スタート地点、スタート前整列区間



(2) スタート地点レイアウト

■ スタート会場周辺 (スタート前整列区間 前半部)



6.3 今治ICスタート 会場計画

(3)参加者誘導計画

参加者の脚力に応じたブロック分けを行い、事前案内と当日の案内誘導により、参加者の安全かつ円滑なスタートを実施する。

① 集合会場への誘導

- ・大会HPや事前に参加者に送付する参加案内冊子などにより、集合・整列時間及びその場所を周知する。
- ・参集時の交通混雑緩和のため、D E(一部)コース、E(一部) F Gコース、Hコースの3段階に分けての集合とする。
- ・集合会場周辺に誘導看板や誘導員を配置する。

② スタート地点への誘導

- ・整列区間進入口(3箇所)でのアナウンスにより、コース別整列場所への円滑な誘導を行う。
- ・整列区間内に放送設備を設置し、スタート進行状況の報告、整列の呼び掛けなどを行う。

③ スタート位置整列誘導

- ・交通規制中の一般道上を7ブロックに区切り、参加者(D E F G H コース)を整列待機させる。
- ・1ブロック当たりの参加者数を250~300名(D、Hコースは100名)とする。
- ・上り車線側を整列区間とし、下り車線側を緊急車両の走行区間とする。このため、参加者の下り車線側への進入を厳禁とする。



6.3 今治ICスタート 会場計画

④ スタート位置整列誘導スケジュール

1ブロック250～300名(D、Hコースは100名)を単位として集合・整列 ➡ スタート位置へ移動 ➡ スタート

時間	最初に集合するコースの実施事項等
5:00	駐車場開場
6:50	D E コース(第1、第2ブロック) 集合(整列)開始
7:35	D E コース(第1、第2ブロック) 集合(整列)完了
7:50	D E コース(第1、第2ブロック) スタート位置移動 ※順次、第3ブロック以降も移動
8:08	スタートセレモニー
8:23～	D コース(第1ブロック) スタート ※順次、第2ブロック以降もスタート →以下同様に
9:01	H コース(第10ブロック) スタート ※全10ブロックスタート完了

ブロック	参加者	6:45	7:00	7:15	7:30	7:45	8:00	8:15	8:30	8:45	9:00
1	D 1～100	集合(整列)開始			集合(整列)完了	スタート位置移動		スタート			
2	E 1～300	集合(整列)開始			集合(整列)完了	スタート位置移動		スタート			
3	E 301～600			集合(整列)開始			集合(整列)完了	スタート位置移動			
4	F 1～250			集合(整列)開始			集合(整列)完了	スタート位置移動			
5	G 1～300			集合(整列)開始				スタート位置移動			
6	H 1～100				集合(整列)開始		集合(整列)完了	スタート位置移動			
7	H 101～200				集合(整列)開始		集合(整列)完了	スタート位置移動			
8	H 201～300							スタート位置移動			
9	H 301～400							スタート位置移動			
10	H 401～500							スタート位置移動			

(4) スタートセレモニー

スタートに先立ってセレモニーを実施する。

■実施案

- ・日 時: 2024年10月27日(日) 8:08～
- ・内 容: 主催者挨拶、スターター紹介、走行上の注意事項

6.3 今治ICスタート 会場計画

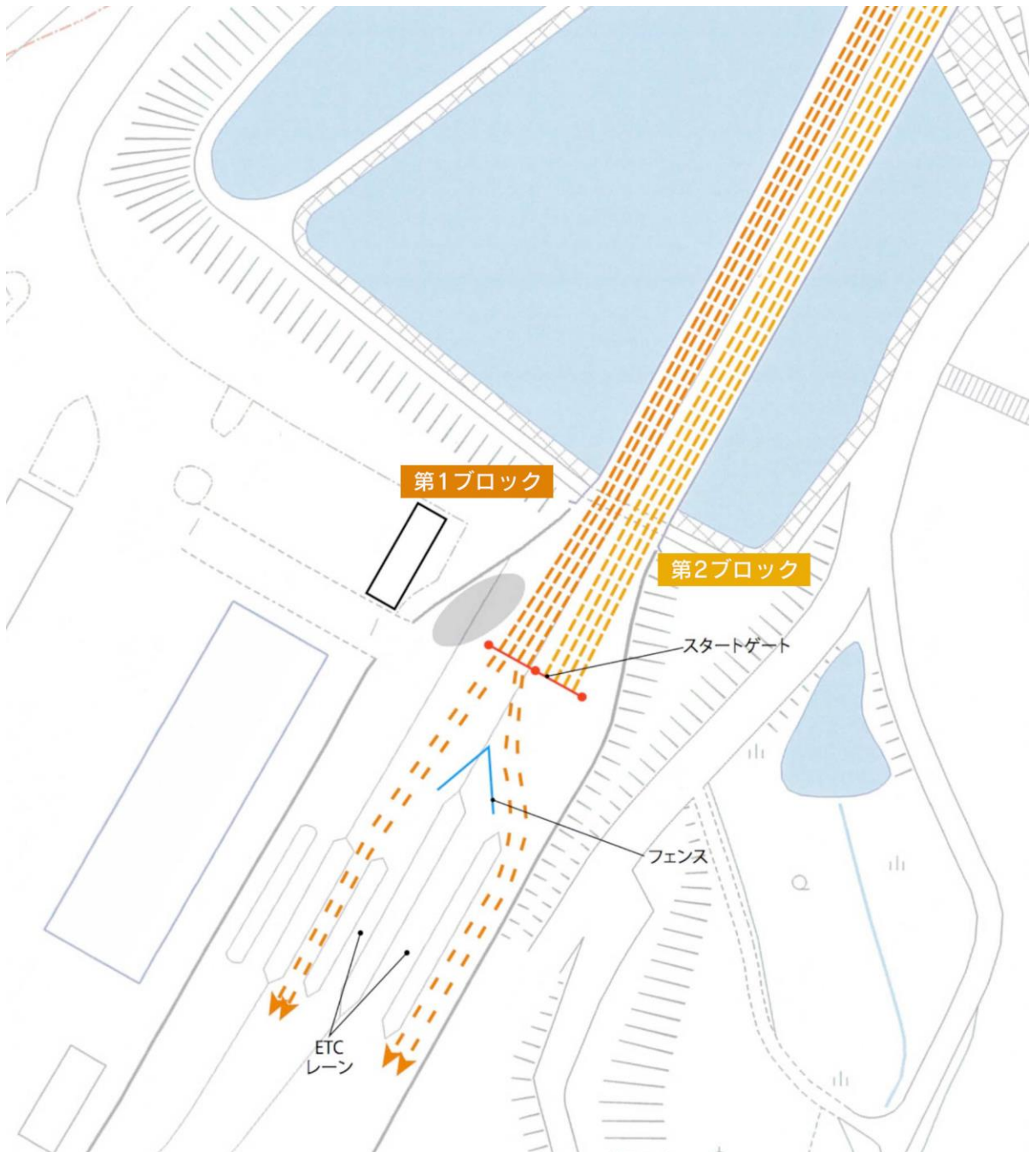
(5)スタート手順

① 対象

参加者 1,750名

② スタート

- ・1ブロック<250~300名(D、Hコースは100名)>4分ごと(Hコースは3分ごと)のスタート
- ・8:23~9:03
- ・2車線を使用して整列する
- ・下図のように1車線に横4列×縦63台(250人の場合)が並び、4台横並びでスタート
- ・第1ブロックスタート完了後、第3ブロックがスタート地点へ移動する。以降、同様に繰り返す。



6.3 今治ICスタート 会場計画

(6) 来賓・役員・招待者対応

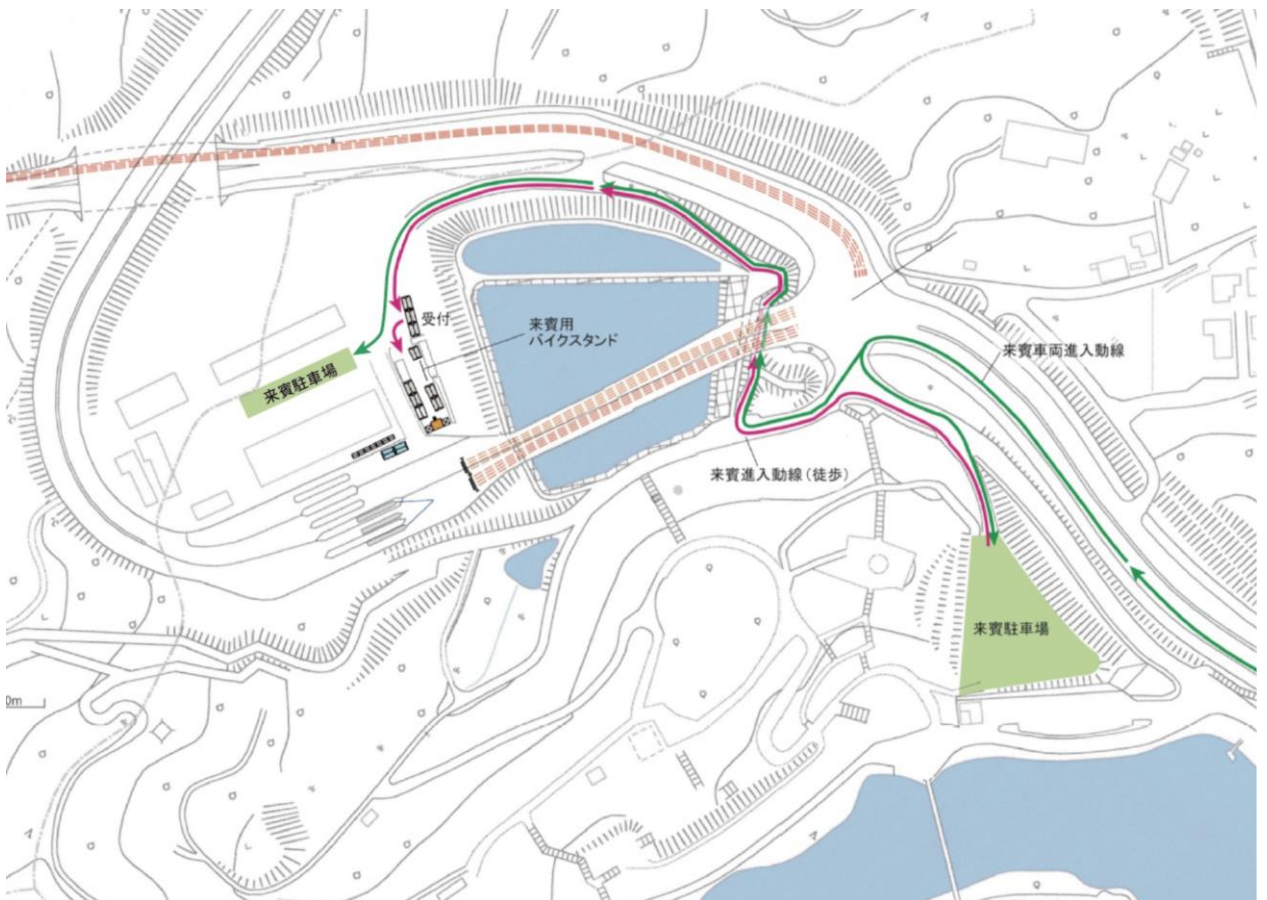
① スタートセレモニー出席者区分

区分	内 訳
実行委員会	会長、副会長、委員など
特別招待者	国務大臣、招聘者、サイクリング関係団体など
一般招待者	地元選出国會議員、地元議員、協賛・後援団体など
合 計	100名程度

② スケジュール

時間	行 動	内 容
7:10	来賓受付	<ul style="list-style-type: none"> ・来賓駐車場からスタート会場まで誘導 ・受付後、来賓テントに案内 ・大会参加の場合は、各自で自転車の準備 ※手荷物預かり時間の締切については別示
8:08	スタートセレモニー	スターター スタンバイ
8:23	スタート	📍 コース第1ブロックから始まり、9:03に全10ブロック完了
8:30~	解散	

③ 動線計画



7.1基本方針

地域活動団体などのボランティアの協力を得ながら、フィニッシュした参加者に対して、給水・給食など各種サービスを提供する。

特に、フィニッシュフードとして地元グルメや地元食材を利用した食べ物を提供し、参加者が地域を感じることができおもてなしを行う。また、救護所を設けて、体調不良者のケアにも万全を期す。

7.2フィニッシュ運営計画

(1)提供サービス

- ・フィニッシュゲートの設置
- ・フィニッシュフード、ドリンクの提供
- ・救護所の設置
- ・手荷物の返却
- ・男女別更衣室の設置
- ・通訳の配置
- ・レンタサイクル返却窓口の設置
- ・リタイア者の回収
- ・地元有志による郷土芸能の披露
- ・ステージイベントの実施
- ・トイレの設置など
- ・総合受付の設置

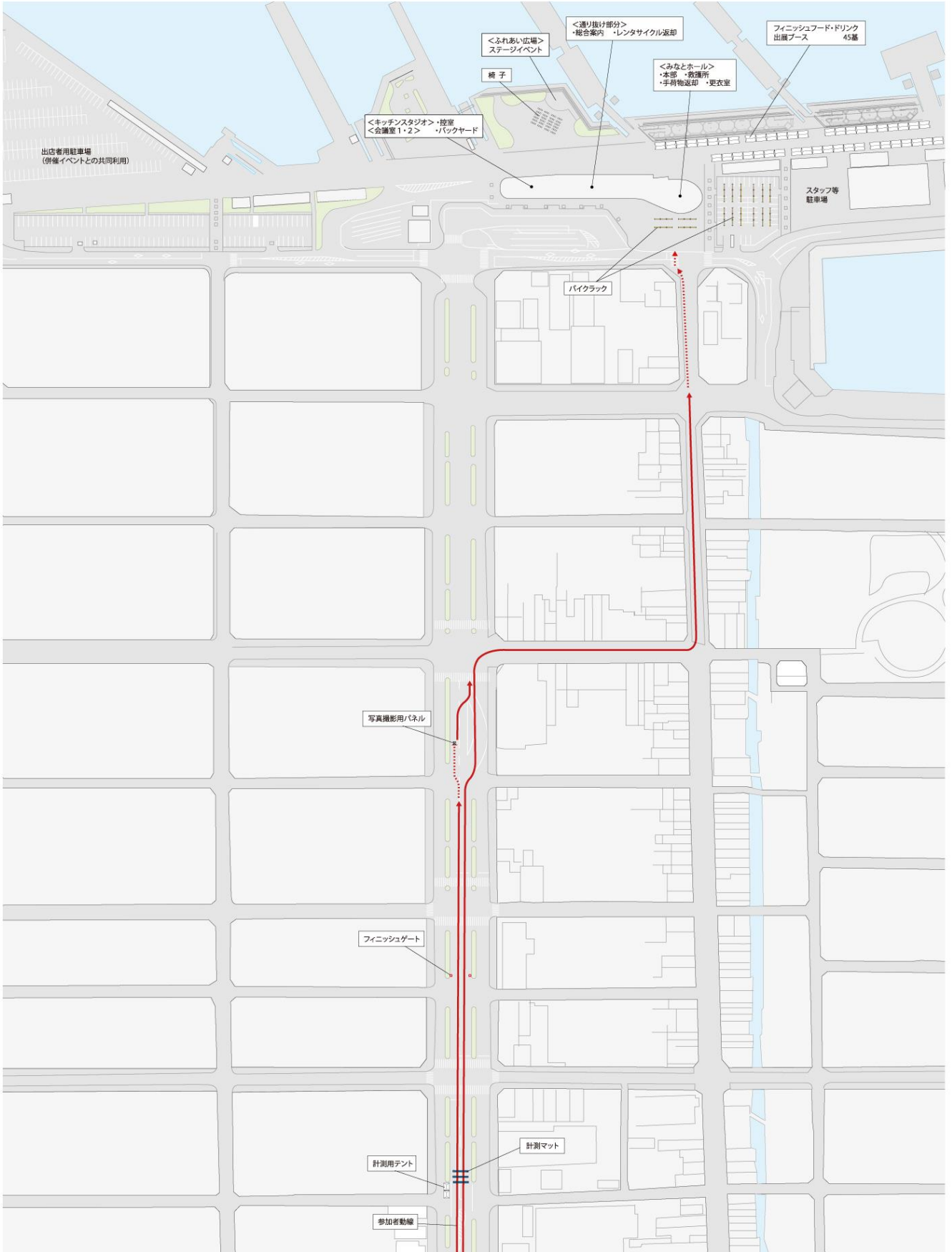
(2)フィニッシュ会場一覧

フィニッシュ会場	対象コース	参加者数
広小路	A D G H コース	1,800名
向島運動公園	B C E コース	1,450名
弓削港	F コース	250名



7.3 フィニッシュ会場計画

(1) 広小路 (A D G H コース)



7 フィニッシュ計画

7.3 フィニッシュ会場計画

(2)向島運動公園 (B・C・Eコース)



(3)弓削港 (Fコース)



8.1 高速道路本線の安全対策

(1)基本方針

- ①高速道路本線では、参加者は上り線を走行し、下り線は緊急車両の走行用として確保する。
- ②本線上に固定監察員を配置基準に基づき配置するとともに、走行中は、移動監察員による走行者の管理を行う。
- ③自転車が行走する上で問題等が見込まれる注意すべき区間や箇所については、前回大会までの実績や検証結果を踏まえた管理方法を個別に設定する。

■重点対策ポイント

- a) 壁高欄等 b) 中央分離帯 c) 橋梁伸縮部 d) 分岐 e) トンネル f) IC料金所、ランプ g) 排水溝

※資材や監察員の具体的な配置場所については、現地調査や道路管理者・県警等の意見を踏まえて決定する。

- ④上記の外、次に掲げる対策により、参加者の安全走行を確保する。
 - ・脚力を揃えた梯団の形成、脚力のある梯団から先行して出走、時間差スタートによる梯団間隔の確保等による参加者の分散や危険な追越しの回避
 - ・参加者の体調不良や自転車トラブルに対応するための緊急時立ち寄り所の設置

(2)重点対策ポイント

a) 壁高欄(かべこうらん)等

自転車に対する転落防止機能が十分でなく、路外との高低差が大きな区間

予見される問題点等	対策
<ul style="list-style-type: none"> ○ 走行中の参加者が、他の参加者や資材との接触、運転誤操作等により路外へ転落するケース ○ 停止した参加者が、路外を覗きこんだり、ふらつき等により路外へ転落するケース 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 路肩側に固定監察員・資材を配置し、中央寄りの走行を促す。 ○ 追突等の事故に備えて、固定監察員が参加者の走行状況を監察し、危険な状況時にはサイン・声掛け等で注意喚起する。 ○ 参加者への安全走行の意識付けとして、参加案内冊子やスタート前の注意事項の説明等で本線上での白線内走行を周知するほか、危険走行の参加者には移動監察員が注意する。

b) 中央分離帯

中央分離帯のカラーポール間にコンクリートブロックがない区間

予見される問題点等	対策
<ul style="list-style-type: none"> ○ 下り車線を緊急車両通行レーンと認識していない参加者が、意図せず下り車線へはみ出し又は走行するケース ○ 参加者のふくらみ等により、後続者が追い越しのため下り車線を走行するケース 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上り車線を走行するよう、参加案内冊子等による周知徹底スタート前の注意事項の説明等で下り線侵入禁止を注意喚起するほか、危険走行の参加者には移動監察員が注意する。 ○ コーションテープによる侵入抑制 <ul style="list-style-type: none"> ・使用IC～本線間の流入・流出区間、合流区間など参加者のふくらみ(追い越し)が見込まれる区間 ○ 緊急車両走行時(平常時含む)の対策 <ul style="list-style-type: none"> ・固定監察員が、サイン・声掛け等で、反対車線に侵入しないよう注意喚起するとともに、緊急車両走行時は路側帯側に寄り走行するよう呼びかけ

8.1 高速道路本線の安全対策

c) 橋梁伸縮部

高架橋・海峡架橋において橋梁伸縮装置がある箇所

予見される問題点等	対策
<ul style="list-style-type: none"> ○ 参加者の転倒、自転車の故障 ○ 急制動による後続参加者の追突 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前回大会までの実績等を踏まえ、伸縮装置のうち、タイヤの陥落やパンク等の危険・恐れのある形状、装置の表面が鉄製でスリップの恐れのある形状の装置にはマットを敷設 ※マット敷設箇所には、資材の管理及び走行者への注意喚起のため、固定監察員を配置

<過去大会での実績及び形状一覧>

種類	①フィンガージョイント	②-1 鋼製ジョイント (板状) ②-2 シーベックジョイント	③ ローリングリーブ	④-1 STジョイント ④-2 鋼製ジョイント (楕円形) ④-3 SPジョイント	⑤-1 ガイトップジョイント ⑤-2 スーパーガイトップジョイント	⑥ マウラージョイント	⑦ トランスフレックスジョイント
形状							
材質	エッジ部分 鋼製 上面部分 鋼製	鋼製	鋼製	鋼製	鋼製 セメント	鋼製	鋼製
前回大会での実績	ジョイント部の溝の幅が自転車のタイヤ幅を超えるため、対策を実施	直進走行すれば、自転車のタイヤは陥落しないが、プレ大会(H25)において、参加者から「パンク等の危険を感じた」との意見が多く寄せられたことから、対策を実施	自転車のタイヤは陥落しないが、プレ大会(H25)において、参加者から「雨天時にスリップする危険を感じた」との意見が多く寄せられたことから、対策を実施	自歩道や一般道にも存在する形状であり、参加者から危険であるとの意見もないため、原則として対策の必要なし 但し、当該ジョイント部の溝の幅が自転車のタイヤ幅を超える場合には、対策を実施	自歩道や一般道にも存在する形状であり、参加者から危険であるとの意見もないため、対策の必要なし	自歩道や一般道にも存在する形状であり、参加者から危険であるとの意見もないため、対策の必要なし	自歩道や一般道にも存在する形状であり、参加者から危険であるとの意見もないため、対策の必要なし
マット敷設対策の有無	○	○	○	△	△	×	×

d) 分岐

ICの流入・流出区間、BSやPAの進入・退出区間

予見される問題点等	対策
<ul style="list-style-type: none"> ○ 参加者のコース誤り ○ 参加者間の接触 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 分岐手前に固定監察員を配置し、声掛けをするほか、コース別に色分けした看板等により、視覚的に参加者を誘導する。 ○ 監察員と参加者が、ともにコースを認識できるよう、コース別に色分けしたゼッケンや自転車ゼッケンを参加者と自転車へ取り付ける。 ○ 誤走を防ぐため、分岐通過後にも固定監察員を配置

e) トンネル

本線上に5か所

- ・今治IC～今治北IC
- ・今治北IC～大島南IC
- ・大島北IC～伯方島IC
- ・生口島南IC～生口島北IC
- ・生口島南IC～生口島北IC

近見山トンネル(L=1,140m) ※非常駐車帯あり
 吉海トンネル(L=360m)
 宮窪トンネル(L=1,420m) ※非常駐車帯あり
 瀬戸田トンネル(L=717m)
 洲江トンネル(L=447m)

予見される問題点等	対策
<ul style="list-style-type: none"> ○ トンネル内の視界不良による参加者間での追突・接触・転倒 ○ トンネル出入口の環境変化による操作誤り 	<ul style="list-style-type: none"> ○ トンネル内の照明を全灯にし、見通しを確保(道路管理者へ依頼) ○ 非常駐車帯にパイロンを設置し、直進誘導 ○ 参加者の自転車に前照灯と尾灯又は反射板の装着を必須とする ○ トンネル入口に固定監察員を配置し、点灯を呼びかけ

8.1 高速道路本線の安全対策

f) IC料金所、ランプ

	予見される問題点等	対策
料金所	<ul style="list-style-type: none"> ○ 向島IC、今治ICにおけるスタート直後の接触及び転倒 ○ 一般道流出地点の交差点の混雑・混乱 ○ 料金所精密機器への接触による負傷・損傷 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 100～300名ずつのグループ（D E F G H コース）に分け、4分間隔でスタート（Hコースは3分間隔） ※後続コースとの混雑が懸念される A B C コースは5分間隔 ○ 料金所手前にパイロン及び看板を設置するほか、固定監察員が、参加者を誘導・整理 ○ 料金所精密機器類の養生（料金所精密機器前にマット付フェンス及びパイロンを設置）
ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 下り勾配での速度超過による前方参加者との接触 ○ 屈曲線形での操作誤りによる転倒 ○ ガードレール接触による負傷 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 下り勾配手前に減速喚起のための固定監察員を配置 ○ 転倒や追突の防止及び施設の養生等

<IC等通過人数一覧>

場 所	進 入	退 出
向島IC	1,750人（ A B C コース）	
因島北IC		
因島南IC		700人（ D E コース）
生口島北IC		
生口島南IC		250人（ F コース）
生口島南IC手前管理道		850人（ B C コース）
大三島IC		1,200人（ A G コース）
伯方島IC		
大島北IC		
大島BS		500人（ H コース）
大島南IC		
来島海峡SA		
今治北IC		
今治IC	1,750人（ D E F G H コース）	

※向島ICと今治ICのスタート人数が1:1となるよう設定

※その他、Aコース選走参加者は生口島南IC手前管理道で、Eコース選走参加者は生口島南ICで切替の可能性あり

g) 排水溝

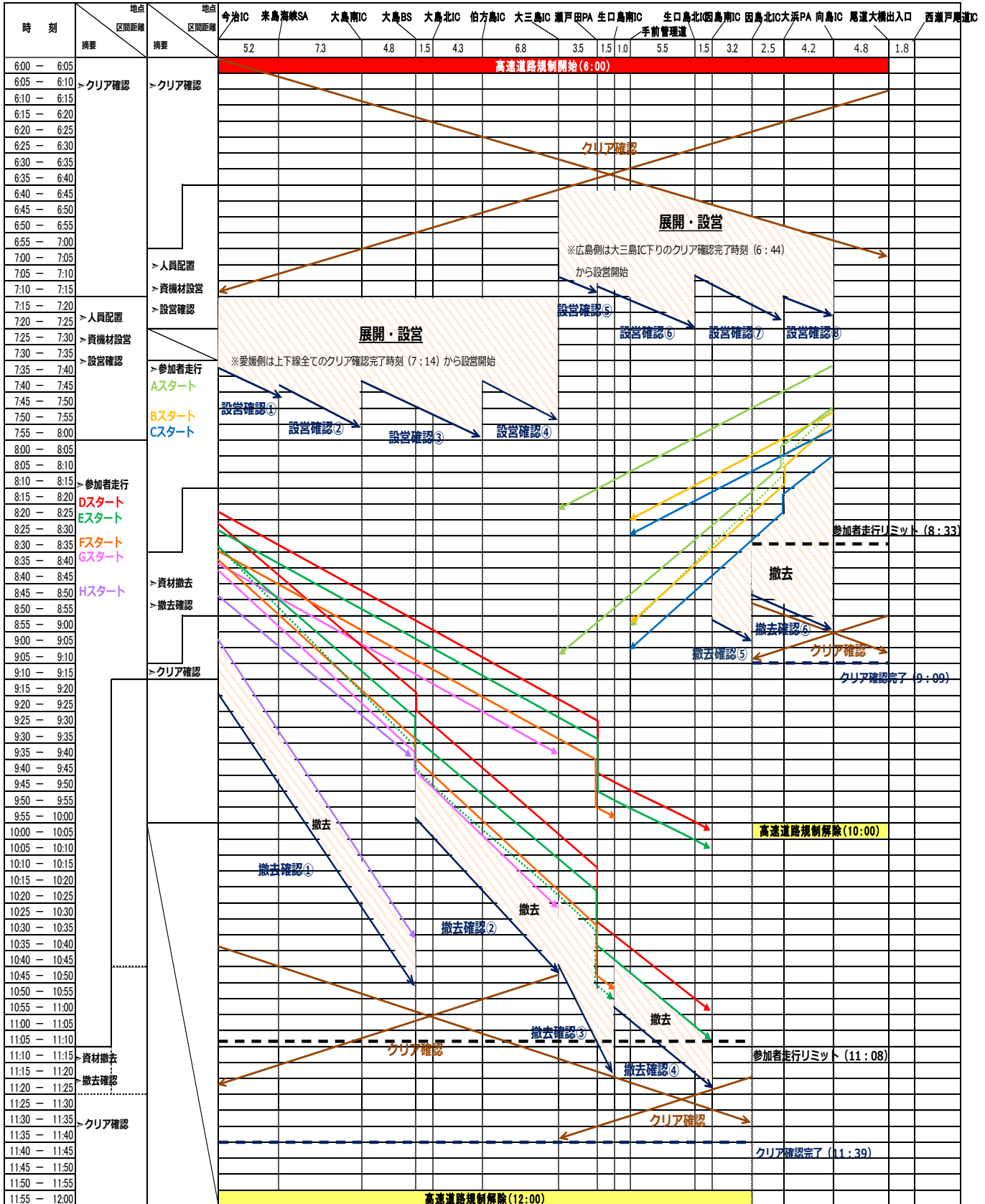
路肩に側溝がある区間（白線の外側、切土部及びガードレール前面部）

予見される問題点等	対 策
○ 操作誤り等による落下、転倒	○ 注意喚起を要する区間では、排水溝の前に矢印板を設置

8.1 高速道路本線の安全対策

(3) 高速道路本線スケジュール

今治IC～因島北IC 因島北IC～尾道大橋出入口



8.1 高速道路本線の安全対策

(4)業務内容

区分	業務内容	担当	備考
クリア確認	規制開始後、西瀬戸自動車道本線を上下線双方から走行し、残存する一般車両をクリアにする。 IC、SA、PA及びランプウェイについては、広島・愛媛両県警により個別対応する。	クリア確認班 ○ 大会事務局 ○ 本四高速株式会社 ○ 広島・愛媛両県警	
資材設営	上下線ともにクリアが確認され次第、各待機場所から本線に進入の上、設営ポイントまで移動し、安全対策資材を設置するとともに、固定監察員を配置する。	固定監察班 ○ 行政職員ほか	※過去大会：愛媛側は上り線クリア確認完了次第、本線に進入・移動 ⇒今大会：全区間上下線クリア確認完了次第、本線に進入・移動に変更
設営確認	固定監察員及び安全対策資材の設置状況について、上り線を尾道方面へ走行しながら、目視により確認する。 ICについては、個別で確認する。	設営・撤去確認班 ○ 本四高速株式会社 ※行政職員が本四高速車両に同乗し確認	確認後は、本線上又はIC等、所定の場所で待機
走行者監察	参加者の安全走行を監察する。 危険走行・違反行為等に対する注意喚起や正しいコースへの誘導等を行う。	固定監察班 ○ 行政職員ほか	
最後尾収容	走行不能になった参加者や走行に遅れが見られる参加者を収容する。	収容班 ○ 行政職員ほか	大型バスとトラックで編成
資材撤去	収容班通過後、安全対策資材の撤去、施設の原形復旧・清掃を行った上で、スタッフ輸送バスで本線から退出する。	固定監察班 ○ 行政職員ほか	
撤去確認	全ての安全対策資材、固定監察員の撤収、施設の原形復旧が完了しているかどうかを確認する。 ICについては、個別で確認する。	設営・撤去確認班 ○ 本四高速株式会社 ※行政職員が本四高速車両に同乗し確認	
クリア確認	撤去確認後、広島・愛媛両県警により、規制解除前のクリア確認が行われる。	○ 広島・愛媛両県警	

8.1 高速道路本線の安全対策

(5)安全対策区間図



8.2 一般道路の安全対策

(1)基本方針

過去の大会で実施した安全対策に、関係機関・参加者等から寄せられた意見とそれに対する改善策を加え、より効果的な対策に取り組む。

(2)重点対策ポイント

項 目	内 容
① スタート地点周辺	<ul style="list-style-type: none"> ● 高速本線の交通規制及び参加者の動線・スタート地点までの参集を考慮のうえ、固定監察員、警備員の配置等について検討する。 ● 今治IC及び向島IC周辺は、周辺一般道の交通規制を関係機関と協議する。その際、規制ポイントに配置した固定監察員や警備員は、速やかに規制物資・安全対策物資の設置及び撤去、参加者の円滑な誘導を行うなどし、交通規制時間を厳守する。
② IC流出先	<ul style="list-style-type: none"> ● 各ICの流出先は信号交差点となっており、信号待ちの滞留が生じることとなるので、滞留状況や時間帯を考慮のうえ、信号操作等の対応について関係機関と協議する。必要に応じて、後続参加者に対する停車指示と前方の右左折案内を行う。 ● 一般道に流出後は、左側一列走行となるよう誘導する。
③ 下り勾配区間	<ul style="list-style-type: none"> ● 急勾配の下り区間では、過度な速度により自転車のコントロールを失う危険が高まるため、区間の手前から看板等を配置し、参加者に「減速」の注意喚起を行う。 ● カーブを有し、見通しが悪いポイントでは、下る速度を考慮してカーブのかなり手前から「減速」看板と固定監察員を手厚く配置し、参加者に強く注意喚起する。
④ 上り勾配区間	<ul style="list-style-type: none"> ● 急勾配の上り区間では、著しく速度が低下した参加者に後続参加者が追突する危険性があるほか、疲労が蓄積している場合には失速し転倒するおそれもあるため、著しく速度が低下した参加者に対しては、「左側に寄って走行する」よう誘導する。また、後続参加者に対しては、無理な追い越しをしないよう注意喚起する。
⑤ 見通しの悪いカーブ	<ul style="list-style-type: none"> ● 急カーブ、または建造物等の影響で見通しの悪いカーブでは、手前に看板や固定監察員を配置し、「減速」の注意喚起を行うとともに、「追い越し禁止」の注意喚起も行う。 ● 参加者と一般車両との安全な離合が困難な場合には、カーブ両側に固定監察員を配置し、交通誘導を行う。
⑥ 幅員減少地点	<ul style="list-style-type: none"> ● 急に幅員が減少する箇所では、狭い道幅での一般車両との離合が発生するため、事前に看板を配置し、参加者に注意を喚起する。見通しが悪いカーブ等がある場合は、固定監察員を配置し、手厚い注意喚起を行う。 ● 参加者と一般車両との安全な離合が困難な場合には、その両側に固定監察員を配置し、交通誘導を行う。
⑦ 二段階右折交差点	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象交差点の手前に看板と固定監察員を配置し、この先の交差点が二段階右折であることを参加者に周知する。 ● 二段階右折待ちの滞留が一般交通の支障にならないような誘導方法を検討する。
⑧ 駐車場からスタート地点、フィニッシュ地点から駐車場までの区間	<ul style="list-style-type: none"> ● 参加者を円滑に誘導するため、要所に看板と固定監察員を配置する。

8.2 一般道路の安全対策

(3)各橋梁上の自歩道安全対策

橋梁名 (自歩道通過台数)	区間	現状及び問題点	安全対策(案)
因島大橋 (上り1,550台 下り100台)	大浜町(因島)～因島大橋 (取付道路上り)	<ul style="list-style-type: none"> ・原付と共用 ・幅員3.0m、中央線あり ・急カーブで見通し不良の箇所あり (カーブミラー設置箇所あり) ・取付道路出入口とその前の一般道は傾斜が強い上り坂 	<ul style="list-style-type: none"> ・取付道路入口部分、急カーブ区間への人員配置、注意喚起看板の設置
	因島大橋 (橋梁上)	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車・原付道(2.5m)と歩道(1.5m)を縁石で分離 ・自転車・原付道に中央線なし ・立花(向島)側に 見通しの悪い直角カーブあり ・大浜町(因島)側に料金箱あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車・原付道へのラインテープ貼付による仮設中央線の設定 ・直角カーブ手前に特に手厚い人員配置、注意喚起看板の設置 ・料金箱付近への人員配置
	因島大橋～立花(向島) (取付道路下り)	<ul style="list-style-type: none"> ・原付と共用 ・幅員3.0m、中央線あり ・急カーブで見通し不良の箇所あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・取付道路入口部分、急カーブ区間への人員配置、注意喚起看板の設置
生口橋 (上り300台 下り100台)	田熊町(因島)～生口橋 (取付道路上り)	<ul style="list-style-type: none"> ・一部原付との共用区間あり ・原付との合流箇所 で注意が必要 ・幅員 原付との共用区間4.0m 自転車歩行者道3.0～2.5m ・急カーブで見通し不良箇所あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・原付との合流箇所、急カーブ区間への人員配置、注意喚起看板の設置
	生口橋 (橋梁上)	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車と原付は別道路 ・幅員2.5m ・生口島側に料金箱あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通し良好のため人員、看板等不要
	生口橋～因島洲江町(生口島) (取付道路下り)	<ul style="list-style-type: none"> ・一部原付との共用区間あり ・原付との合流箇所 で注意が必要 ・幅員 原付との共用区間4.0m 自転車歩行者道3.0～2.5m ・急カーブで見通し不良箇所あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・原付との合流箇所、急カーブ区間への人員配置、注意喚起看板の設置
多々羅大橋 (下り100台)	垂水(生口島)～多々羅大橋 (取付道路上り)	<ul style="list-style-type: none"> ・一部に歩行者、原付と共用区間あり ・3者共用区間は幅員3.6m、中央線あり ・横道(作業道)との交差箇所にポールあり ・自転車歩行者道の幅員2.7m、中央線なし ・原付道との合流箇所 で注意が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・原付との合流箇所に人員を配置し、注意喚起及び交通整理を実施
	多々羅大橋 (橋梁上)	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車と原付は別道路 ・幅員2.5m ・橋脚部分では屈曲し、見通し不良 ・広島県側に料金箱あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・屈曲部への人員配置及び注意喚起看板等の設置
	多々羅大橋～井口(大三島) (取付道路下り)	<ul style="list-style-type: none"> ・一部原付との共用区間あり ・原付との合流箇所 で注意が必要 (原付道側に一時停止規制あり) ・一般道との交差箇所あり (自歩道側に一時停止規制あり) ・幅員 原付との共用区間4.0m 自転車歩行者道3.0～2.5m ・急カーブで見通し不良箇所あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・原付との合流箇所、一般道との交差箇所への人員配置、注意喚起看板の設置

8.2 一般道路の安全対策

橋梁名 (自歩道通過台数)	区 間	現状及び問題点	安全対策(案)
大三島橋 (下り1,300台)	瀬戸(大三島)～大三島橋 (取付道路上り)	<ul style="list-style-type: none"> ・原付と共用 ・幅員3.0m ・取付道路が鋭角交差しており見通し不良 	<ul style="list-style-type: none"> ・急カーブ区間への人員配置、注意喚起看板の設置
	大三島橋 (橋梁上)	<ul style="list-style-type: none"> ・原付と共用 ・幅員4.0m 歩行者1.5m、自転車・原付2.5m幅で区分する区画線あり ・料金箱あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・料金箱付近への人員配置
	大三島橋～伊方(伯方島) (取付道路下り)	<ul style="list-style-type: none"> ・原付と共用 ・幅員4.0m ・急カーブで見通し不良箇所あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・急カーブ区間への人員配置、注意喚起看板の設置
伯方・大島大橋 (下り1,300台)	叶浦(伯方島)～伯方・大島大橋 (取付道路上り)	<ul style="list-style-type: none"> ・一部原付との共用区間あり ・原付との合流箇所では注意が必要 ・幅員 原付との共用区間4.0m 自転車歩行者道3.0m ・急カーブで見通し不良箇所あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・原付との合流箇所、急カーブ区間への人員配置、注意喚起看板の設置
	伯方・大島大橋 (橋梁上)	<ul style="list-style-type: none"> ・原付と共用 ・幅員4.0m 歩行者1.5m、自転車・原付2.5m幅で区分する区画線あり ・大島側に料金箱あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・料金箱付近への人員配置
	伯方・大島大橋～余所国(大島) (取付道路下り)	<ul style="list-style-type: none"> ・一部原付との共用区間あり ・原付との合流箇所では注意が必要 ・幅員 原付との共用区間4.0m 自転車歩行者道3.0m ・急カーブで見通し不良箇所あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・原付との合流箇所、急カーブ区間への人員配置、注意喚起看板の設置
来島海峡大橋 (下り1,800台)	下田水(大島)～来島海峡大橋 (取付道路上り)	<ul style="list-style-type: none"> ・一部原付との共用区間あり ・原付との合流箇所では注意が必要 ・幅員 原付との共用区間4.0m 自転車歩行者道3.0～2.5m ・急カーブで見通し不良箇所あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・原付との合流箇所、急カーブ区間への人員配置、注意喚起看板の設置
	来島海峡大橋 (橋梁上)	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車と原付は別道路 ・幅員2.5m ・橋脚部分では屈曲し、見通し不良 ・馬島に料金箱あり ・橋梁接続部に段差あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・屈曲部・料金箱への人員配置、注意喚起看板等の設置
	来島海峡大橋～糸山 (今治陸地部) (取付道路下り)	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車と原付は別道路 ・出口で原付と合流時、注意が必要 ・幅員2.5m カーブであるが見通しは良好 	<ul style="list-style-type: none"> ・出口付近の合流部への人員配置、注意喚起看板、減速を促す看板等の設置